

# 新かすがい男女共同参画プラン実施状況報告書

—平成 29 年度事業実績・平成 30 年度事業予定—

春 日 井 市

# 目 次

ページ

1	「新かすがい男女共同参画プラン」の概要	1
2	「新かすがい男女共同参画プラン」の体系	2
3	平成 29 年度事業実績・平成 30 年度事業予定	
	目標Ⅰ 男女共同参画社会に向けた意識づくり	
	課題 1 男女共同参画に関する意識の普及と定着	5
	課題 2 男女平等の視点に立った教育・学習の推進	9
	課題 3 メディアにおける男女の人権の尊重	23
	目標Ⅱ あらゆる分野へ男女が共に参画できる基盤づくり	
	課題 1 政策・方針決定過程への女性の参画の推進	24
	課題 2 就業における男女共同参画の促進	29
	課題 3 地域における男女共同参画の促進	34
	課題 4 さまざまな困難を抱える男女への支援	41
	目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）実現に向けた環境づくり	
	課題 1 ワーク・ライフ・バランスの推進	48
	課題 2 家庭生活・地域生活における男性の参画推進	50
	課題 3 子どもを育てる社会環境の整備	56
	課題 4 介護を支える社会環境の整備	64
	目標Ⅳ 男女の性の理解と心身の健康のための環境づくり	
	課題 1 男女が互いの性を理解し、尊重する環境づくり	67
	課題 2 ライフステージに応じた健康づくりの支援	68
	目標Ⅴ あらゆる暴力を根絶する社会づくり（春日井市DV対策基本計画(第2次)実施状況報告書 参照）	
	課題 1 男女間における暴力の根絶	
	課題 2 DVのある家庭に育つ子どもへの支援	

# 1 「新かすがい男女共同参画プラン」の概要

## (1) 計画の基本目標

『男女共同参画社会の実現』

## (2) 計画の基本理念

男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざし、平成15年4月に制定した春日井市男女共同参画推進条例第3条に基づき、次に掲げる事項を基本理念とします。

- ① 男女の人権の尊重
- ② 社会における制度又は慣行が及ぼす影響への配慮
- ③ 施策等の立案及び決定への共同参画機会の確保
- ④ 家庭生活における活動と他の活動の両立
- ⑤ 国際的協調

## (3) 計画の性格

- ① 条例第9条に基づく男女共同参画基本計画であり、男女共同参画社会基本法第14条に規定される市町村男女共同参画基本計画にあたります。
- ② 春日井市男女共同参画審議会の提言や市民意識調査の結果を反映しています。
- ③ 広く市民の意見を反映するため市民意見公募(パブリックコメント)を実施しています。(平成23年12月)
- ④ 春日井市新長期ビジョン(第五次総合計画)を上位計画とし、他の関連する計画との整合を図っています。
- ⑤ 国の第3次男女共同参画基本計画、県のあいち男女共同参画プラン2011-2015に配慮しています。

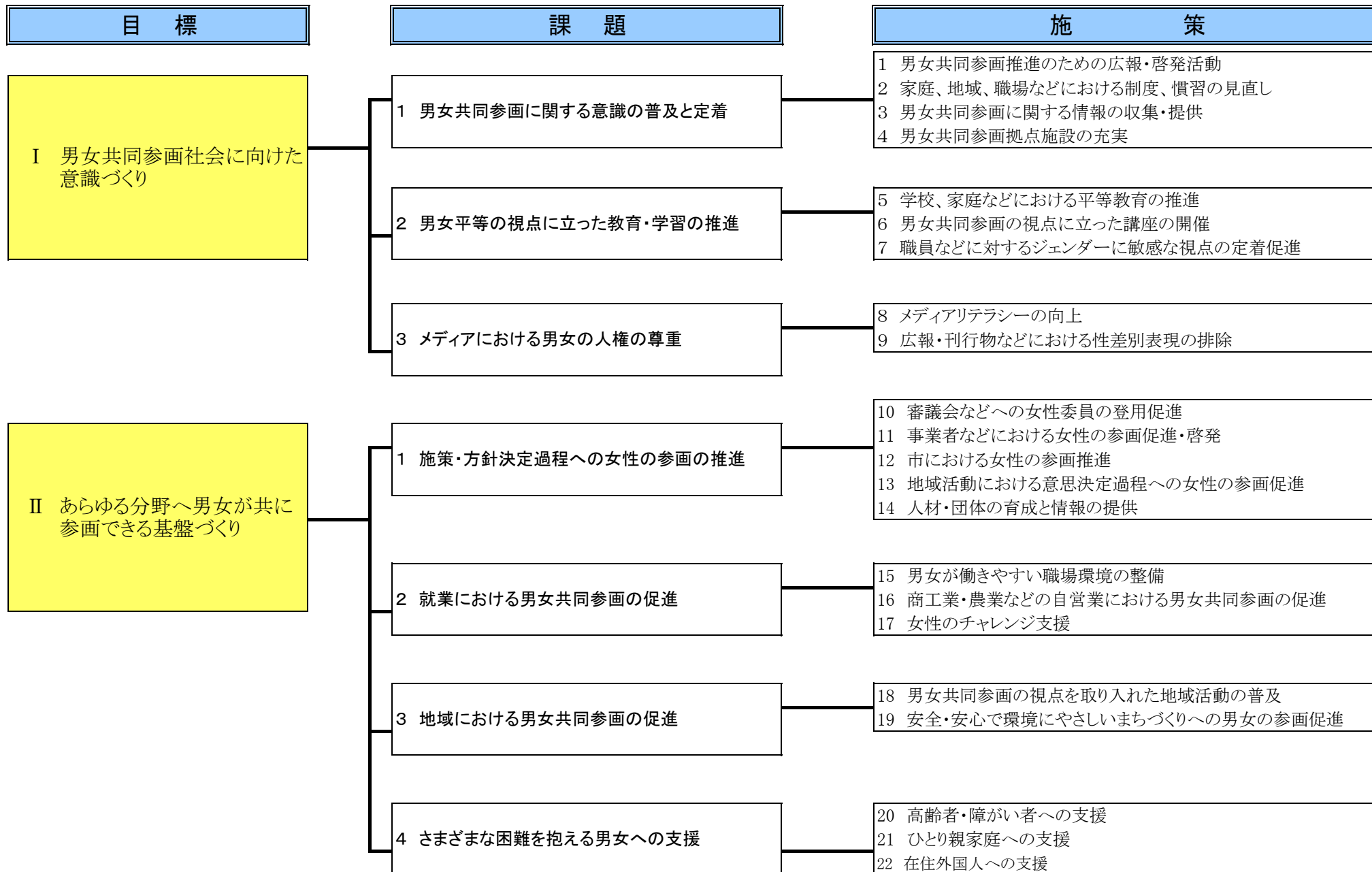
## (4) 計画の期間

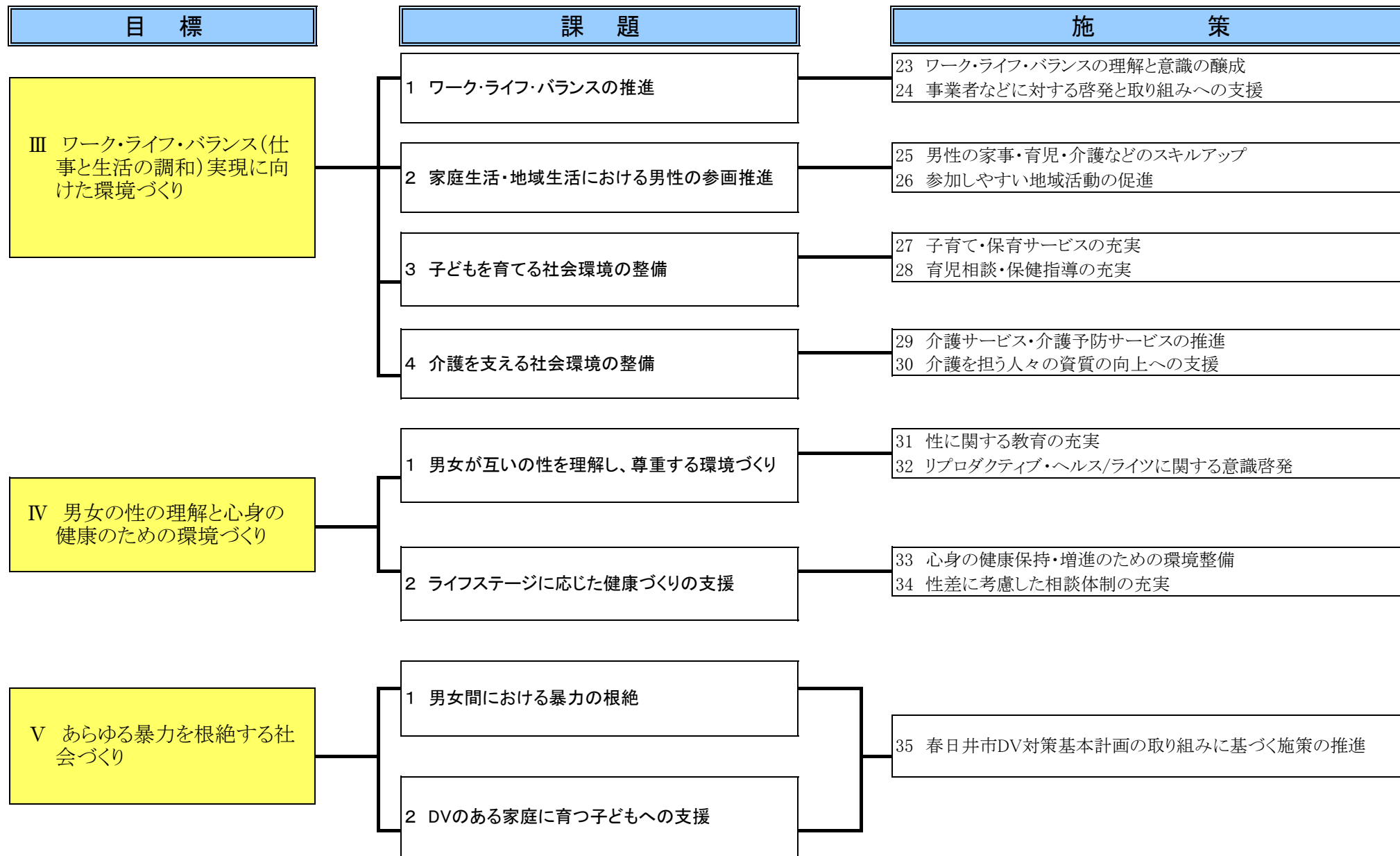
計画の期間は、平成33年度(2021年度)までの10年間です。

## (5) 調査の実施

策定にあたっては、平成22年度に20～69歳の市民と市内の中学2年生、高校2年生を対象にした市民意識調査を実施したほか、関連施策について関係課の事業調査を行いました。

## 2 「新かすがい男女共同参画プラン」の体系





## 平成 29 年度事業実績・平成 30 年度事業予定

### 【男女共同参画の視点】

- A : 事業の企画・運営にあたり、職員間で男女それぞれの参画を図った
- B : 男女それぞれに対し、協議あるいは意見を聞く機会を設けた
- C : 事業の対象者やその現状を男女別に把握した
- D : 男女それぞれが利用・参画しやすいよう配慮した
- E : 男女の固定的な役割分担にとらわれない内容の事業を実施した

### 【事業に対する自己評価】

- A : 実施することができた
- B : 実施に向け検討した
- C : 実施できなかった

## 目標 I 男女共同参画社会に向けた意識づくり

### 課題1 男女共同参画に関する意識の普及と定着

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
1 男女共同参画推進のための広報・啓発活動	①市民・事業者などに向けた広報・啓発	男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画に関するさまざまな情報提供と意識づくりを図った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報による啓発（98,500部発行）</li> <li>・男女共同参画の啓発（11月1日号掲載）「ワーク・ライフ・バランスであなたらしく」</li> <li>・男女共同参画に関するチラシを情報コーナーで配布</li> <li>・ケーブルテレビの活用による啓発</li> </ul>	D・E	A	事業継続	広報広聴課
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画情報紙「はるか」の発行 形態：A4版、4ページ、2色刷り 発行部数：各13,500部 発行回数：年2回</li> <li>・男女共同参画推進月間の周知 広報春日井11月1日号（男女共同参画特集記事掲載） パネル展示（市内公共施設、レディヤン）</li> <li>・ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットの作成配布 発行部数：5,000部 配付先：市内事業所、公民館、ふれあいセンター等</li> <li>・ささえ愛センターまつりでのパネル展示 4月16日（日）</li> </ul>	A・D E	A	事業継続 ・男女共同参画啓発パンフレットを作成し、市内中学生へ配付予定。	男女共同参画課
	②女性の人権に関する国内法令・国際条約の周知	国や県から送られてきた各種人権等に関する啓発資料を市内公共施設にて掲示・配布した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語によるDV防止啓発カードを、男女共同参画課相談窓口及び国際交流ルームに設置。 （英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語、タガログ語、タイ語、日本語）</li> <li>・「人身取引対策」「女性に対する暴力をなくす運動」のポスター掲示及びリーフレットの配布</li> </ul>	D・E	A	事業継続	男女共同参画課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
1 男女共同参画推進のための広報・啓発活動	③市民活動団体との協働による意識啓発事業の展開	男女共同参画社会の実現をめざした意識啓発を目的に市民、社会活動団体、企業、市が共に考える機会として、市民フォーラムを開催した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第16回かすがい男女共同参画市民フォーラム</li> <li>開催日:平成29年11月26日(日)</li> <li>場 所:レディヤンかすがい</li> <li>テーマ:「いつだって今からが始まり～前向きな人生のすすめ～」</li> <li>活躍者紹介</li> <li>「春日井で輝くひと紹介」4名</li> <li>中学校校長(女性)、板金工場社員(女性)</li> <li>フルート奏者(女性)、幼稚園教諭(男性)</li> <li>映画上映</li> <li>「マイ・インターン」</li> <li>参加者 230名</li> </ul>	A・B C・D E	A	事業継続	男女共同参画課
2 家庭、地域、職場などにおける制度、慣習の見直し	①啓発資料等の作成・提供	ジェンダーに敏感な意識の醸成のため、啓発資料や情報提供を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画情報紙「はるか」の発行 I-1-1-①参照</li> <li>・広報春日井11月1日号にワーク・ライフ・バランス特集記事掲載、6頁</li> <li>・ジェンダーかるた、ジェンダー紙芝居の貸出</li> <li>・国や他市が発行する男女共同参画情報紙の設置</li> <li>・ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットの作成 I-1-1-①参照</li> <li>・啓発パネルの作成「LGBTについて知っていますか」</li> </ul>	A・D E	A	事業継続 <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画啓発パンフレットを作成し、市内中学生へ配付予定</li> <li>・男女共同参画月間に広報春日井(11月1日号)で特集記事を掲載予定。</li> </ul>	男女共同参画課
	②事業者における男女共同参画推進状況の把握	家庭、地域、職場などさまざまな場における男女に不平等な慣行、慣習を是正するような啓発資料や関連情報を提供した。	実施なし  男女雇用機会均等法で禁止している「間接差別」に関するチラシの設置等による周知	E	B  A	女性活躍推進法に係る一般事業主行動計画が策定されていない事業所について、動向調査する予定  事業継続	男女共同参画課  経済振興課
	③出前講座の活用	市の行政、施策について、情報提供を図り、市政に対する理解と関心を深め、市民参画の推進と開かれた市政の実現を目指し、職員が出向いて話をする「生涯学習まちづくり出前講座」を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【生涯学習まちづくり出前講座】</li> <li>・高齢社会の現状と課題について等(4講座)</li> <li>参加人数 114名</li> <li>【出前公民館講座】</li> <li>初心者のためのマジック講座等(18講座)</li> <li>参加人数 663名</li> </ul>	A・E	A	事業継続	文化・生涯学習課



施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
3 男女共同参画に関する情報の収集・提供	①男女共同参画意識調査などの実施	国・県及び他市などが発行する男女共同参画関連の資料や女性問題に関する資料を収集し、提供した。男女共同参画にかかるとして、市民意識調査を実施し、情報提供を行った。	・国や他市が発行する男女共同参画情報紙の設置。	A・B	A	事業継続	男女共同参画課
	②ホームページの充実	市民が男女共同参画への理解を、より一層深めるよう市のホームページを活用して情報提供に努めた。	男女共同参画課作成のページの更新情報や、「はるか」の発行などを市ホームページの新着情報等に掲載し、市民へのわかりやすい情報提供を心がけた。	E	A	事業継続	広報広聴課
			・男女共同参画課の講座、イベント情報 ・男女共同参画情報紙「はるか」 ・春日井市男女共同参画推進条例、男女共同参画プラン、DV対策基本計画、市民意識調査報告書、事業者アンケート、女性の登用状況、ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレット等を掲載	C・D E	A	事業継続 ・ワーク・ライフ・バランスセミナー（講師派遣）の情報をホームページからも閲覧できるように追加予定	男女共同参画課
4 男女共同参画拠点施設の充実	①男女共同参画に関する啓発・学習の全市的展開	市の男女共同参画を推進する拠点として設置された青少年女性センターで、男女共同参画に関する情報提供や講座、イベントの開催、相談などを行った。	・関連図書の収集 3,014冊 ・講座の開催 27講座 55回 492名（延べ983名） ・男女共同参画セミナーの開催 5講座5回 96名 （女性73名、男性20名、女兒1名、男児2名） ・レディヤン祭の開催 12月9日（土） ジェンダー紙芝居の読み聞かせ ・各種相談の実施 DV相談、女性の悩み相談、女性のための法律相談	A・B C・D E	A	事業継続	男女共同参画課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
4 男女共同参画拠点施設の充実	②男女共同参画に関する資料の収集・提供	国・県及び他市などが発行する男女共同参画関連の資料や女性問題に関する資料を収集した。併せて、他市町村の男女共同参画に関する計画(プラン)、男女共同参画情報紙などを収集し、男女共同参画課窓口及び青少年女性センターにおいて、情報提供した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画週間(内閣府 6月) 青少年女性センター、市役所市民ホールに啓発ポスターを設置した。</li> <li>月刊総合情報誌「共同参画」の図書館での設置依頼</li> <li>【研修等による情報収集】</li> <li>市町村男女共同参画行政担当者研修会 5月15日(月) 愛知県自治研修所</li> <li>市町村男女共同参画推進担当課長会議 5月25日(木) 愛知県三の丸庁舎</li> <li>女性関係施設連絡会議 2月6日(火) 高浜市女性文化センター</li> <li>【他相談窓口の情報提供】</li> <li>愛知県「パートナーとの関係に悩んでいるあなたに」</li> <li>愛知県「ひとりで悩んでいませんか」</li> <li>愛知県「思いがけない妊娠でお悩みの方へ」</li> </ul>	D・E	A	事業継続	男女共同参画課
	③女性相談窓口の充実	相談員の資質向上のため、県の相談員研修に参加した。また、スーパーバイザーによる相談員研修を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【スーパービジョンの実施】</li> <li>日時 平成29年10月3日(火)</li> <li>テーマ 「男女共同参画の視点に立った女性相談のあり方」</li> <li>講師 景山 ゆみ子氏</li> <li>【相談事業】</li> <li>女性の悩み相談 相談件数 450件</li> <li>女性のための法律相談 相談件数 97件</li> <li>【連絡会議等】</li> <li>「女性の悩み相談」等相談員研修</li> <li>日時 6月14日(水)、8月9日(水)</li> <li>【啓発カードの配布】</li> <li>新たに作成した啓発カードを配布</li> <li>「ひとりで悩まず相談してください」</li> <li>配付先:市内公共施設、銀行、市内医療機関(産婦人科)、幼稚園、スーパー、市内警察署、ハローワーク、郵便局等</li> <li>【参加した研修等】</li> <li>市町村等DV実務担当者会議始め8回</li> </ul>	E	A	事業継続	男女共同参画課
	④男性相談窓口の開設		男性からの電話・オンライン相談、支援措置延長のための証明依頼については、相談員が対応している。	C	B	今後については、要望に応じて実施するか検討する。	男女共同参画課

## 課題2 男女平等の視点に立った教育・学習の推進

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
5 学校、家庭などにおける平等教育の推進	①人権尊重に関する意識の啓発	子どもの人権意識を啓発するための「人権教室」を実施した。	【実施状況】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・上八田保育園 年長42名 実施日：6月7日(水)</li> <li>・前並保育園 年長23名 実施日：6月14日(水)</li> <li>・春日井いずみ幼稚園 年長75名 実施日：6月29日(木)</li> <li>・八幡小学校 4年生33名 実施日：11月7日(火)</li> <li>・篠原小学校 4年生60名 実施日：11月10日(金)</li> <li>・玉川小学校 4年生57名 実施日：11月14日(火)</li> <li>・東高森台小学校 4年生31名 実施日：11月24日(金)</li> </ul>	A・D E	A	事業継続	広報広聴課
	②ジェンダーに敏感な視点に立った教育の推進	教育活動全般を通じて人権尊重と男女平等意識に立った教育を進めるとともに、児童・生徒が自主的に学び、考え、行動する姿勢を育む学校教育を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の授業において、児童生徒が男女平等について学ぶ機会を設けた。</li> <li>・日頃の学校生活や学校行事等においても、係決めや班編成の場面等では、固定的な性別役割分担にとらわれないように意識して取り組んだ。</li> <li>・中学校家庭科における保育実習には男女とも参加し、固定的役割分担意識の解消につながるよう保育学習を行った。</li> <li>・人権教育の実施状況調査を行った。</li> </ul> 男女混合名簿導入校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校37校中 37校</li> <li>・中学校15校中 15校</li> </ul>	A・D E	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における男女教育の推進</li> <li>・学校外の体験活動等における男女平等教育の推進</li> <li>・教職員や各種指導者等に対する研修の充実</li> <li>・小学校、中学校の教育の中でジェンダーや固定的な性別役割分担意識を無意識のうちに伝達していないかを点検し、人権教育の進め方についてさらに見直しを行う予定</li> </ul>	学校教育課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
5 学校、家庭などにおける平等教育の推進	③親子生涯学習講座の開催	さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。	<p>・パパと学ぶかんたんレシピ～簡単にできるプロの裏ワザ教えます～            実施日 7月30日(日)・8月6日(日)            受講者 延べ18組36人(父親18名、男児12名、女児6名)</p> <p>・夏休みダンボール工作教室～パターゴルフ場を作る～            実施日 8月11日(金)            受講者 13組28人(父親2名、母親11名、男児10名、女児5名)</p> <p>・春休みダンボール工作教室～ダンボールハウスを作る～            実施日 3月25日(日)            受講者 16組32人(父親6名、母親10名、男児7名、女児9名)</p>	A・C D・E	A	事業継続	男女共同参画課
	③親子生涯学習講座の開催	さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。	<p>・ニュータウンきずな事業            「どんぐりキッズ公民館」            実施日 8月5日(土)            内 容 かすがいキッズ☆将棋フェスタ            おもしろ夏の実験教室            のりもののえほんあつまれ！            親子わんこを作ろう            消防ひろば(消防士に変身！            グラッキーで地震体験)            こどもミニはくぶつかん、            チャレンジ体力チェック！            参加者 延べ2,843名(女性保護者812名            男性保護者487名、女児692名            男児852名)</p>	A・C D・E	A	事業継続	東部市民センター
			<p>小中学校幼稚園に通う子とその保護者等が家庭教育の意義と役割を学び、社会性や思いやりの心など豊かな人間性を育む「ふれあい教育セミナー」に対して補助金を交付した。</p> <p>・68セミナー(認定子ども園2園、幼稚園11園、私立保育園3園 小中学校52校)</p>	A・C E	A	事業継続	文化・生涯学習課



施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
5 学校、家庭などにおける平等教育の推進	③親子生涯学習講座の開催	さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子でからだあそび(前期) 実施日 5月17日～9月6日(全8回・水) 受講者 22組44名 (女性22名、女兒13名、男児9名)</li> <li>・親子でからだあそび(後期) 実施日 10月4日～2月21日(全8回・水) 受講者 32組65名 (女性32名、女兒20名、男児13名)</li> <li>・夏休み親子でパン作り教室 実施日 7月30日(日)、8月20日(日) 受講者 延べ16組40名 (女性14名、男性2名、女兒15名、男児9名)</li> <li>・親子でパン作り教室クリスマス編 実施日 12月17日(日) 受講者 8組18名 (女性8名、男性1名、女兒6名、男児3名)</li> <li>・親子料理教室～バレンタインデー編 実施日 平成30年2月11日(日) 受講者 8組18名 (女性7名、男性2名、女兒7名、男児2名)</li> </ul>	A・C D・E	A	事業継続	鷹来公民館
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子ふれあい体操 実施日 5月10日～1月24日(全16回・水) 受講者 62組延べ768名(女性62名、 女兒28名、男児35名)</li> </ul>	E	A	事業継続	知多公民館
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく親子でリミック 実施日 5月12日～6月16日(全6回・金) 11月10日～12月15日(全6回・金) 受講者 156名(延べ667名) (女性77名、女兒53名、男児26名)</li> <li>・親子の絆を深める子守唄講座 実施日 6月23日～7月14日(全4回・金) 11月7日～11月28日(全4回・火) 受講者 66名(延べ192名) (女性31名、女兒20名、男児15名)</li> </ul>	A・C D・E	A	事業継続	中央公民館

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
5 学校、家庭などにおける平等教育の推進	③親子生涯学習講座の開催	さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おやこでいっしょにABC 実施日 5月12日～6月23日(6回・金) 受講者 延べ120組(243名) (女性27名、女兒18名、男児9名)</li> <li>・親子ヨガ 実施日 6月29日～7月13日(3回・木) 受講者 延べ24組48名 (女性10名、女兒7名、男児3名)</li> <li>・親子で楽しむキッズアクセサリー講座 実施日 7月26日(水) 受講者 延べ12組25名 (女性12名、女兒12名、男児1名)</li> <li>・親子でABCハロウィンパーティー 実施日 10月15日(日) 受講者 延べ23組50名 (女性23名、女兒15名、男児14名)</li> <li>親子でABCクリスマスパーティー①② 実施日 12月15日(金) 受講者 延べ22組45名 (女性22名、女兒13名、男児9名)</li> <li>・ベビーダンス 実施日 10月10日～11月21日(6回・火) 受講者 延べ70組140名 (女性14名、女兒8名、男児6名)</li> </ul>	A・C D・E	A	事業継続	味美ふれあいセンター
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぼうよ 親子で防災 夏休み 実施日 8月28日(月) 受講者 13組31名(女性12名、男性1名 女兒7名、男児11名)</li> </ul>	A・C D	A	事業継続	高蔵寺ふれあいセンター





施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
5 学校、家庭などにおける平等教育の推進	③親子生涯学習講座の開催	さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子教室 ふれあい広場 実施日 毎週木曜日 参加者 3,837名(自由参加)(全44回) 0歳児前半(8か月以下)親子(11回) 0歳児後半(9か月～12か月)親子(11回) 1歳児親子(11回) 2歳児・3歳児親子(11回)</li> </ul>	A・E	A	事業継続	子育て子育て総合支援館
			<ul style="list-style-type: none"> <li>初夏のファミリーキャンプ(テント泊) 実施日 5月27日(土)～28日(日) 参加者 58名(女性13名、男性13名           女児14名、男児18名)</li> <li>冬のファミリーキャンプ(宿泊棟泊) 実施日 12月16日(土)～17日(日) 参加者 73名(女性19名、男性15名           女児23名、男児16名)</li> </ul>	A・D E	A	事業継続	野外教育センター
	④キャリア教育の推進	男女の固定的観念に捉われないこと、一人ひとりの能力と適正に応じた進路を主体的に選択できるよう進路指導を実施し、健全な職業観の育成に努めた。	<p>【個性に応じた進路指導の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒一人ひとりの適性などを配慮した中学校の進路指導を実施</li> <li>職種について、男女の固定概念にとらわれないように指導し、中学校の職場体験学習を実施</li> </ul> <p>【職場体験学習の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校の職場体験を充実させる(各学校の実情に応じて実施)。</li> <li>生徒の希望を取り入れ、業種や地域の枠を広げた体験事業所の選定を行った。(体験事業所など)</li> <li>体験後のまとめの学習について、工夫が見られた。(実施校:15校)</li> <li>特定の学年だけではなく中学校1年生から3年生の全学年で職業指導を行うように計画・実施した。</li> <li>社会人から話を聞く機会を増やし、健全な職業観の育成を図った。</li> </ul>	D・E	A	事業継続	学校教育課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
6 男女共同参画の視点に立った講座の開催	①ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催	ジェンダーに縛られず、多様な生き方が選択できるような生涯学習の講座を開催した。	<p>【レディヤン講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものしつけと親のココロの整え方～これだけは知っておきたい子育てのポイント～(託児付) 実施日 5月26日(金) 受講者 17名(女性17名)</li> <li>・女性のための法律講座～離婚をする前に学ぶ後悔しないための「法律」講座～(託児付) 実施日 6月15日(木) 受講者 11名(女性11名)</li> <li>・男の料理塾 実施日 10月8日・15日・29日(3回:日) 受講者 19名(延べ男性56名)</li> <li>・片付け整理術～片付け&amp;整理のコツ教えます～(託児付) 実施日 3月4日、11日(2回:日) 受講者 19名(女性18名、男性1名)(延べ34名)</li> <li>・男性のための手軽な和食の料理教室 実施日 3月4日、11日、18日(3回:日) 受講者 20名(延べ男性59名)</li> <li>・男性のための手軽な洋食の料理教室 実施日 3月25日(日) 受講者 20名(男性20名)</li> </ul>	A・C D・E	A	事業継続	男女共同参画課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
6 男女共同参画の視点に立った講座の開催	①ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催	ジェンダーに縛られず、多様な生き方が選択できるような生涯学習の講座を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者学級「はいから」(60歳以上の方対象) 開催日:5月11日～3月8日(11回・木) 受講者72名(女性50名、男性22名)</li> <li>・シニアのための持込みタブレット入門 開催日:5月9日～6月20日(6回・火) 受講者:12名(女性9名、男性3名)</li> <li>・親子でたのしくイングリッシュ! ① 開催日:5月8日～6月19日(6回・月) 受講者:30名(女性26名、男性4名)</li> <li>・親子でたのしくイングリッシュ! ② 開催日:5月8日～6月19日(6回・月) 受講者:30名(女性23名、男性7名)</li> <li>・みんなと一緒に! 楽しく歌おうステージで 開催日:5月10日～8月30日(8回・水) 受講者:30名(女性24名、男性6名)</li> <li>・初級書道講座～暮らしを彩る書 開催日:5月19日～7月14日(6回・金) 受講者:20名(女性17名、男性3名)</li> <li>・歌謡曲をステージで 開催日:10月3日～1月9日(8回・火) 受講者:20名(女性17名、男性3名)</li> <li>・姿勢美人を目指すヨガ 開催日:10月16日～12月25日(6回・月) 受講者:20名(女性19名、男性1名)</li> <li>・初心者パソコン講座～ワードとエクセル 開催日:10月12日～11月16日(6回・木) 受講者:12名(女性9名、男性3名)</li> </ul>	C・D E	A	事業継続	東部市民センター

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
6 男女共同参画の視点に立った講座の開催	①ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催	ジェンダーに縛られず、多様な生き方が選択できるような生涯学習の講座を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本古典「往生要集」を読む 開催日：10月2日～1月15日(8回・月) 受講者：29名(女性15名、男性14名)</li> <li>・色のパワーで自分も暮らしもセンスアップ！ 開催日：10月30日・11月6日(2回・月) 受講者：19名(女性18名、男性1名)</li> <li>・まごころを届ける年賀状とお正月の書作品づくり 開催日：11月28日～12月19日(4回・火) 受講者：19名(女性15名、男性4名)</li> <li>・親子で作るクリスマスパン ～濃厚ショコラシューレーン 開催日：12月16日(1回・土) 受講者：32名(女性30名、男性2名)</li> <li>・デッサンの基礎を学ぶ 開催日：12月18日～1月29日(6回・月) 受講者：20名(女性10名、男性10名)</li> <li>・初心者パソコン講座～ワードで文書を作ろう！ 開催日：2月8日～3月22日(6回・木) 受講者：12名(女性6名、男性6名)</li> <li>・国産の有機大豆で！味噌づくり体験講座 開催日：2月24日(1回・土) 受講者：16名(女性12名、男性4名)</li> <li>・陶芸講座～オリジナルの器を作ろう！ 開催日：3月5日・6日(2回・月、火) 受講者：20名(女性14名、男性6名)</li> <li>・自然満喫！春からはじめたい「バードウォッチング」 開催日：3月16日・23日(2回・金) 受講者：15名(女性9名、男性6名)</li> <li>・楽しく脳トレ！体験講座 ～そろばんとフラッシュ暗算 開催日：3月28日(1回・水) 受講者：19名(女性12名、男性7名)</li> </ul>	C・D E	A	事業継続	東部市民センター

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
6 男女共同参画の視点に立った講座の開催	①ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催	ジェンダーに縛られず、多様な生き方が選択できるような生涯学習の講座を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各公民館で市民講座、短期講座を実施</li> <li>高齢者が充実した余暇時間を過ごすとともに、学習を通じた仲間作りを行い、健康で生きがいのある生活を送ることができるよう、学習の場を提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>かすがい熟年大学 5コース 各15回</li> <li>受講者 614名(女性312名、男性302名)</li> </ul> </li> <li>市民の多様化する学習ニーズに応えるため、大学と連携して大学がもつ優れた人材と設備を活用した「大学連携講座」を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>名城大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎から学ぶ栽培技術(4講座)</li> <li>受講者 46名(女性14名、男性32名)</li> </ul> </li> <li>農学基礎講義(6講座)</li> <li>受講者 159名(女性53名、男性106名)</li> </ul> </li> <li>中部大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>海賊の世界史等(5講座)</li> <li>受講者 157名(女性71名、男性86名)</li> </ul> </li> <li>名古屋学芸大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>栄養を知って賢い食生活を送ろう(1講座)</li> <li>受講者 31名(女性26名、男性5名)</li> </ul> </li> <li>名古屋女子大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>東海地方の食文化探訪(1講座)</li> <li>受講者 19名(女性9名、男性10名)</li> </ul> </li> <li>名古屋市立大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>日本貨幣の歴史(1講座)</li> <li>受講者 46名(女性10名、男性36名)</li> </ul> </li> </ul>	A・C E	A	事業継続	文化・生涯学習課
			<b>【短期講座】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>パソコンでデジタルカメラの写真編集 <ul style="list-style-type: none"> <li>実施日 5月7日～28日(4回・日)</li> <li>受講者 16名(女性8名、男性8名)</li> </ul> </li> <li>持ち込みタブレット端末入門講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>実施日 9月7日～28日(4回・木)</li> <li>受講者 10名(女性6名、男性4名)</li> </ul> </li> <li>パソコンで簡単年賀状を作ろう <ul style="list-style-type: none"> <li>実施日 11月4日～25日(4回・土)</li> <li>受講者 16名(女性9名、男性7名)</li> </ul> </li> <li>自分の魅力を150%魅せる話し方 <ul style="list-style-type: none"> <li>実施日 11月10日～24日(3回・金)</li> <li>受講者 14名(女性13名、男性1名)</li> </ul> </li> </ul>	D・E	A	事業継続	坂下公民館

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
6 男女共同参画の視点に立った講座の開催	①ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催	ジェンダーに縛られず、多様な生き方が選択できるような生涯学習の講座を開催した。	【高齢者学級】 ・源敬教室 実施日 5月～9月(5回・第3金曜日) 受講者 31名(女性20名、男性11名)	D・E	A	事業継続	坂下公民館
			・「夏休み子どもワークショップ」 実施日 8月2日～8月30日(3回) 受講者 103名(自由参加) ・「夏休み子ども工作教室～楽しいボトルシッ プ作り」 実施日 8月2日・3日(2回) 受講者 11名(うち女兒5名・男児6名) ・「夏休み子ども絵画教室」 実施日 8月22日(1回) 受講者 28名(うち女兒11名・男児17名)	A・D E	A	事業継続	鷹来公民館
			・緑のカーテン育成講座 実施日 5月19日(金) 受講者 27名(女性17名、男性10名)	A・C E	A	事業継続	高蔵寺ふれあい センター
			市民講座 ・シニアのための持ち込みタブレット講座(入 門編) 実施日 10月18日～11月22日(6回・水) 受講者 15名(女性10名、男性5名) ・シニアのための持ち込みタブレット講座(応 用編) 実施日 1月23日～2月27日(6回・火) 受講者 14名(女性8名、男性6名) ・男性のための料理教室 実施日 1月17日～3月21日(6回・水) 受講者 11名(男性11名) ・男性のためのヨガ教室 実施日 1月10日～3月28日(6回・水) 受講者 14名(男性14名) 短期市民講座 ・持ち込みパソコン講座「インターネットで簡 単年賀状づくり」 実施日 11月9日～23日(3回・木) 受講者 15名(男性7名、女性8名)	A・E	A	事業継続	西部ふれあいセン ター

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
6 男女共同参画の視点に立った講座の開催	②男女共同参画セミナーの開催	男女が多様な能力を開発、発揮し、社会のあらゆる分野へ参画できるよう講座を開催した。	<p>男女共同参画セミナー (一般向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 7月8日(土) テーマ 「脳のバージョンアップで、仕事も家庭も豊かになる楽読」(託児付) 講師 斉藤 弘樹氏、田中 翔乃氏 受講者 一般市民 25名(女性22名、男性3名)</li> <li>・実施日 12月16日(土) テーマ 家族で取り組む楽ラク大掃除のコツ 講師 上田 伸美氏 受講者 一般市民 10名(女性5名、男性2名、女兒1名、男児2名)</li> </ul> <p>(事業主向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 3月16日(金) テーマ 怒りをコントロールする脳と言葉の使い方 講師 千田 伸子氏 受講者 商工会議所女性会 32名(女性32名)</li> </ul> <p>(事業所向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 7月21日(金) テーマ ワークライフバランス研修～どう職場の環境を改善していくか～ 講師 伊藤 亜貴子氏(一般社団法人ワークライフバランス東海) 受講者 株式会社リビング春日井 16名(女性8名、男性8名)</li> <li>・実施日 9月13日(水) テーマ ワーク・ライフ・バランスセミナー 選ばれる企業になるために～今こそ、働き方改革！ワーク・ライフ・バランスのすすめ～ 講師 伊藤 光江氏(すず社会保険労務士事務所) 受講者 経営者、人事労務担当者 13名(女性6名、男性7名)</li> </ul>	C・E	A	事業継続	男女共同参画課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
7 職員などに対するジェンダーに敏感な視点の定着促進	①教職員への研修の実施	児童・生徒一人ひとりの個性を尊重し、固定的な性別役割分担意識を植えつけないよう、研修を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修における社会体験型研修（保育園研修の実施）</li> <li>・市非常勤講師に対する研修 5月11日（木）</li> <li>・市内小中学校2年経験教諭に対する研修 10月17日（火）</li> </ul>	B・E	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業継続</li> <li>・「LGBT」について研修を開催予定</li> </ul>	学校教育課
	②保育士への研修の実施	子どもや女性一人ひとりの個性を尊重し、DVやセクシュアルハラスメントなどを許さない社会環境づくりに向け、保育士の意識啓発を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の保護者に市男女共同参画課で作成したDV啓発カードを配布した。</li> </ul>	E	A	事業継続	保育課
	③職員への研修の充実	市職員が男女共同参画の視点に立って事業に取り組むことができるよう研修を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1部新規採用職員後期研修 日時 12月12日（2時間・火） 講師 男女共同参画課職員 受講者 102名（女性59名、男性43名）</li> <li>・第3部3級職員前期研修 日時 7月20日（1時間20分・木） 講師 男女共同参画課職員 受講者 41名（女性18名、男性23名）</li> <li>・LGBTの理解研修 日時 6月15日（2時間・木） 講師 安間優希氏 受講者 114名（女性38名、男性76名）</li> </ul>	A・C E	A	事業継続	人事課
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【研修等への参加】</li> <li>・6部研修（職場内研修）の実施</li> <li>・社会教育事業連絡調整会議（月1回）</li> <li>【職員研修の実施】</li> <li>・3級職員研修 7月20日（木）受講者41名 （女性18名、男性23名）</li> <li>・新規採用職員研修 12月12日（火）受講者102名 （女性59名、男性43名）</li> </ul>	A・C E	A	事業継続	男女共同参画課
			各種イベントを企画する際、管理職から担当職員に対し、老若男女を問わず広く市民が参加しやすい事業となるようアドバイスを行った。また、親子が参加できる事業についても、男性保護者及び女性保護者が平等に参加できる配慮を行うよう助言を行った。	D・E	A	事業継続	東部市民センター
			6部研修（職場内研修）の実施	A・B D・E	A	事業継続	各公民館 ふれあいセンター



### 課題3 メディアにおける男女の人権の尊重

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
8 メディアリテラシーの向上	①メディアリテラシー向上への啓発・研修	メディアにおける男女の人権尊重について周知した。	・男女共同参画情報紙「はるか」で、周知した。	A・D E	A	メディアリテラシー向上への啓発を実施予定。	男女共同参画課
	②教育現場におけるメディアリテラシー教育の実施	青少年が安全に安心してインターネットを利用できるよう、インターネット上におけるコミュニケーションマナーやルール、情報発信の責任等について学ぶ講座を実施した。	実施数:11件(小学校7件、中学校4件)	D・E	A	・愛知県警サイバー対策本部が実施する講座を子ども政策課を通じ、申込みとしていたが、各学校から直接サイバー対策本部に申し込みが可能となった。学校教育課で状況を把握。 ・ホームページでの啓発。	子ども政策課
		様々なメディアからの情報に対し、主体的に収集・判断し、適切に発信する能力を育成する教育を推進した。	[小中学校の情報教育の充実] 小中学校の授業において、コンピュータ等を用いて、情報活用能力の育成に努めた。 (市内全小中学校で実施)  [情報モラル講座] 各校の実情に応じて、児童生徒、保護者を対象として、様々なメディアからの情報の扱い方などの講座の実施を推進した。	D・E	A	事業継続	学校教育課
9 広報・刊行物などにおける性差別表現の排除	①広報など行政情報紙の点検・見直し ・職員研修マニュアルの更新など	人権尊重の視点に立った情報発信が行われるよう、市から発信する情報から性差別表現を排除するよう取り組みを強化した。	内閣府男女共同参画局作成の「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」(平成15年3月)をもとに、表現が男女いずれかに偏っていないか、性別によってイメージを固定化していないかなど、男女対等な視点で、広報紙などにおける具体的表現やイラスト・写真での描写を見直し・点検した。	D	A	事業継続	広報広聴課
		表現の例、記入例などを掲載した「男女共同参画」職員研修マニュアルを活用し、周知した。	・I-3-9-①参照	D・E	A	事業継続	男女共同参画課

## 目標Ⅱ あらゆる分野へ男女が共に参画できる基盤づくり

### 課題1 政策・方針決定過程への女性の参画の推進

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
10 審議会などへの女性委員の登用推進	①審議会への女性委員登用推進	審議会などへの女性登用比率を30%とする目標を着実に達成するため、「女性委員登用促進要綱」に基づき、審議会等委員への女性登用について事前協議を行った。	<b>【各種審議会等における女性の登用状況】</b> (平成29年3月31日現在) 法令・条例に基づく審議会等の数 31 女性委員ゼロ審議会等の数 1 総委員数(人) 409 女性委員数(人) 107 女性登用率(%) 26.2  <b>【事前協議件数】</b> 25件	C	A	・事業継続 ・各種審議会等における女性の登用状況 (平成30年3月31日現在) 法令・条例に基づく審議会等の数 34 女性委員ゼロ審議会等の数 3 総委員数(人) 446 女性委員数(人) 123 女性登用率(%) 27.6	男女共同参画課
	②人材リストの充実	女性の人材情報を収集・整理し、人材リストへの登録及び人材情報の提供に努めた。	女性の人材情報を収集・整理し、人材リストへの登録及び人材情報の提供に努めた。	C	A	事業継続	男女共同参画課
11 事業者などにおける女性の参画促進・啓発	①事業者などへの女性登用の促進	事業者や各種団体において、女性の能力が正しく評価され、方針決定過程への女性登用が進められるよう、働きかけを行った。	・愛知県や21世紀職業財団、あいち男女共同参画財団が作成したパンフレットを窓口に設置した。 ・女性活躍推進法の啓発パネルを、レディヤンかすがい館内に常時展示した。 ・男女共同参画月間(11月)に市役所市民ホール、ささえ愛センターまつり(4月16日・日)には、ささえ愛センターにパネル展示した。	D	A	事業継続	男女共同参画課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管																																																																																
11 事業者などにおける女性の参画促進・啓発	①事業者などへの女性登用の促進	事業者や各種団体において、女性の能力が正しく評価され、方針決定過程への女性登用が進められるよう、働きかけを行った。	就職フェアを年2回開催し、男性女性を問わず来場者の就職支援となる事業を行った。 第一回(5月19日)49社 100人(市内55人) ホテルプラザ勝川 第二回(8月2日)54社 64人(市内28人) ウインクあいち	E	A	・事業継続 ・女性活躍推進法について、商工会議所に対し周知する。	経済振興課																																																																																
	②職業能力の開発・向上・研修会等派遣への助成など	中小企業の人材を育成するため、経営者や従業員を研修に受講させた場合に助成した。	次の研修を受講したものに対し、助成を行った。 ①独立行政法人中小企業基盤整備機構中部本部人材支援部の実施する中小企業者研修 ②中部職業能力開発促進センターの能力開発セミナー ③国、県等の公的機関が実施する研修 ④商工会議所又は商工会が実施する研修 【実績】 ・助成件数 144件 ・受講者 217名 ・助成額 2,062,000円	E	A	商工会議所等と協力し、制度の周知と制度利用の奨励を行い事業を継続する。	企業活動支援課																																																																																
12 市における女性の参画推進	①女性職員の管理職への登用促進	職員の職域の拡大及び能力発揮に向けた取り組みを進めることなどにより、管理職への女性職員の登用を推進した。	指導的立場にある女性職員(一般行政職)の登用状況(平成29年4月1日現在) <table border="1" data-bbox="875 914 1337 1246"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>女性</th> <th>男性</th> <th>計</th> <th>女性比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部長級</td> <td>0</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>5</td> <td>74</td> <td>79</td> <td>6.3%</td> </tr> <tr> <td>補佐級</td> <td>15</td> <td>106</td> <td>121</td> <td>12.4%</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>20</td> <td>197</td> <td>217</td> <td>9.2%</td> </tr> <tr> <td>主査級</td> <td>56</td> <td>144</td> <td>200</td> <td>28.0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>76</td> <td>341</td> <td>417</td> <td>18.2%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="875 1294 1337 1342"> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td>222</td> <td>686</td> <td>908</td> <td>24.4%</td> </tr> </tbody> </table> ※女性比率は小数点第2位を四捨五入	区分	女性	男性	計	女性比率	部長級	0	17	17	0.0%	課長級	5	74	79	6.3%	補佐級	15	106	121	12.4%	小計	20	197	217	9.2%	主査級	56	144	200	28.0%	合計	76	341	417	18.2%	職員	222	686	908	24.4%	C	A	事業継続 (平成30年4月1日現在) <table border="1" data-bbox="1576 914 2038 1246"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>女性</th> <th>男性</th> <th>計</th> <th>女性比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部長級</td> <td>0</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>5</td> <td>73</td> <td>78</td> <td>6.4%</td> </tr> <tr> <td>補佐級</td> <td>16</td> <td>108</td> <td>124</td> <td>12.9%</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>21</td> <td>198</td> <td>219</td> <td>9.6%</td> </tr> <tr> <td>主査級</td> <td>58</td> <td>143</td> <td>201</td> <td>28.9%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>79</td> <td>341</td> <td>420</td> <td>18.8%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1576 1294 2038 1342"> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td>228</td> <td>709</td> <td>937</td> <td>24.3%</td> </tr> </tbody> </table> ※女性比率は小数点第2位を四捨五入	区分	女性	男性	計	女性比率	部長級	0	17	17	0.0%	課長級	5	73	78	6.4%	補佐級	16	108	124	12.9%	小計	21	198	219	9.6%	主査級	58	143	201	28.9%	合計	79	341	420	18.8%	職員	228	709	937	24.3%	人事課
区分	女性	男性	計	女性比率																																																																																			
部長級	0	17	17	0.0%																																																																																			
課長級	5	74	79	6.3%																																																																																			
補佐級	15	106	121	12.4%																																																																																			
小計	20	197	217	9.2%																																																																																			
主査級	56	144	200	28.0%																																																																																			
合計	76	341	417	18.2%																																																																																			
職員	222	686	908	24.4%																																																																																			
区分	女性	男性	計	女性比率																																																																																			
部長級	0	17	17	0.0%																																																																																			
課長級	5	73	78	6.4%																																																																																			
補佐級	16	108	124	12.9%																																																																																			
小計	21	198	219	9.6%																																																																																			
主査級	58	143	201	28.9%																																																																																			
合計	79	341	420	18.8%																																																																																			
職員	228	709	937	24.3%																																																																																			

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管																						
12 市における女性の参画推進	②職域の拡大	職員の職域の拡大及び能力発揮に向け新たな職域に女性職員を配置した。	<p>平成29年4月1日付人事異動において、次表のとおり女性職員が主査級以上の職位に昇任した。</p> <table border="1" data-bbox="869 403 1223 735"> <tr> <td data-bbox="869 403 1223 427">【課長級】</td> <td data-bbox="1245 403 1720 427">【主査級】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 427 1223 451">健康福祉部主幹(健康管理事業団)</td> <td data-bbox="1245 427 1720 451">市民安全課防災担当主査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 451 1223 475">【課長補佐級】</td> <td data-bbox="1245 451 1720 475">管財契約課契約担当主査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 475 1223 499">広報広聴課長補佐</td> <td data-bbox="1245 475 1720 499">市民課窓口担当主査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 499 1223 523">管財契約課長補佐</td> <td data-bbox="1245 499 1720 523">保険医療年金課後期高齢者医療保険担当主査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 523 1223 547">市民活動推進課長補佐</td> <td data-bbox="1245 523 1720 547">文化・生涯学習課生涯学習担当主査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 547 1223 571">市民課長補佐</td> <td data-bbox="1245 547 1720 571">健康増進課企画担当主査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 571 1223 595">味美ふれあいセンター所長補佐</td> <td data-bbox="1245 571 1720 595">介護・高齢福祉課高齢サービス担当主査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 595 1223 619">子ども政策課長補佐</td> <td data-bbox="1245 595 1720 619">上下水道経営課下水道経理担当主査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 619 1223 643">教育総務課長補佐</td> <td data-bbox="1245 619 1720 643">会計課出納担当主査</td> </tr> <tr> <td data-bbox="869 643 1223 667">監査課長補佐</td> <td></td> </tr> </table>	【課長級】	【主査級】	健康福祉部主幹(健康管理事業団)	市民安全課防災担当主査	【課長補佐級】	管財契約課契約担当主査	広報広聴課長補佐	市民課窓口担当主査	管財契約課長補佐	保険医療年金課後期高齢者医療保険担当主査	市民活動推進課長補佐	文化・生涯学習課生涯学習担当主査	市民課長補佐	健康増進課企画担当主査	味美ふれあいセンター所長補佐	介護・高齢福祉課高齢サービス担当主査	子ども政策課長補佐	上下水道経営課下水道経理担当主査	教育総務課長補佐	会計課出納担当主査	監査課長補佐		C	A	引き続き、管理職等への女性職員の登用を推進する。	人事課
【課長級】	【主査級】																												
健康福祉部主幹(健康管理事業団)	市民安全課防災担当主査																												
【課長補佐級】	管財契約課契約担当主査																												
広報広聴課長補佐	市民課窓口担当主査																												
管財契約課長補佐	保険医療年金課後期高齢者医療保険担当主査																												
市民活動推進課長補佐	文化・生涯学習課生涯学習担当主査																												
市民課長補佐	健康増進課企画担当主査																												
味美ふれあいセンター所長補佐	介護・高齢福祉課高齢サービス担当主査																												
子ども政策課長補佐	上下水道経営課下水道経理担当主査																												
教育総務課長補佐	会計課出納担当主査																												
監査課長補佐																													
	③職業能力の開発・向上	職員の職域の拡大及び能力発揮に向け、研修等への参加を推進した。	<p>○愛知県市町村職員振興協会研修センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「複式簿記研修(基礎)」</li> <li>・「研修企画担当者研修」</li> <li>・「業務効率化研修」</li> <li>・「税外債権徴収事務研修」</li> <li>・「地方自治法研修」</li> <li>・「地方税研修(家屋)」</li> <li>・「地方税研修(徴収)」</li> <li>・「女性職員キャリアアップ研修」(一般職員コース・係長コース)</li> <li>・「新任課長研修」</li> <li>・「オープンセミナー」</li> <li>・「特別セミナー」</li> </ul>	C・E	A	今後リーダー的な存在を育成することを目的とした研修に市職員を派遣予定。	人事課																						

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
12 市における女性の参画推進	③職業能力の開発・向上	職員の職域の拡大及び能力発揮に向け、研修等への参加を推進した。	○その他 ・全国市町村国際文化研修所 ・市町村職員中央研修所 ・自治大学校 ・民間派遣研修 ・NOMA ・日本交通安全教育普及協会交通安全教育指導者研修会	C・E	A	今後リーダー的な存在を育成することを目的とした研修に市職員を派遣予定。	人事課
13 地域活動における意思決定過程への女性の参画促進	①地域活動団体などへの女性登用促進	地域で活動する団体などにおいて、女性が構成員にとどまらず、代表者として意思決定の場へ参画できるよう啓発を進めた。	区・町内会・自治会長 567名(61名)10.8% 春日井市区長町内会長連合会 28名(0名) 0% ※( )内は女性委員	C	A	事業継続	市民活動推進課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
13 地域活動における意思決定過程への女性の参画促進	①地域活動団体などへの女性登用促進	地域で活動する団体などにおいて、女性が構成員にとどまらず、代表者として意思決定の場へ参画できるよう啓発を進めた。	「あいち女性のチャレンジ応援サイト」をホームページに掲載し、広く周知を図った。 ・「市民・事業者などに向けた広報・啓発」 I-1-1-①参照 ・「ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催」I-2-6-①参照	A・C D・E	A	事業継続	男女共同参画課
14 人材・団体の育成と情報の提供	①人材育成セミナーなどの情報提供	一人ひとりがジェンダーに敏感な視点で事業にあたることができるよう、ジェンダーについての理解を深めることができるよう支援した。	愛知県男女共同参画人材育成セミナーに参加者を派遣した。 ・愛知県男女共同参画人材育成セミナー 参加者 1人 開催日 5月～3月(8回)	E	A	事業継続	男女共同参画課
		職業能力開発や職域拡大のため、広報や商工会議所の機関紙などを通じて通信教育、資格取得に関する情報の提供を行った。	商工会議所において開催される各種講座を広報において周知した。 日商簿記検定、福祉住環境コーディネーター検定、販売士検定	E	A	事業継続	経済振興課
	②女性団体への活動支援	女性団体会員の教養の向上、各種情報の交換と併せて団体相互の連帯と仲間づくりを進めるため、女性団体を支援し、女性の社会参加を促進した。	・補助金交付団体 春日井市婦人会協議会 かすがい女性連盟 ・レディヤン祭の開催 開催日 12月9日(土) 参加者 延べ2,800名	A・B D・E	A	事業継続	男女共同参画課
	③自主的学習への支援	市の行政、施策について、情報提供を図り、市政に対する理解と関心を深め、市民参画の推進と開かれた市政の実現を目指す、職員が出向いて話をする「生涯学習まちづくり出前講座」を実施した。	「出前講座の活用」 I-1-2-③再掲  知識や技術を持った市民を公募し、応募者自らが企画した講座の講師として活躍する場を提供した。 開始講座数 15講座(30回) 講座参加者数 363名	A・D E	A	事業継続	文化・生涯学習課

## 課題2 就業における男女共同参画の促進

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
15 男女が働きやすい職場環境の整備	①関係法令の周知徹底のための啓発	職員が自己の能力を十分に発揮できる働きやすい環境を整えた。	第4部新任主査職研修の開催 実施日 平成29年6月16日(金)(3時間) 講師 委託事業者 受講者 66名(女性23名、男性43名) 第4部新任課長補佐職研修の開催 実施日 平成29年6月16日(金)(3時間) 講師 委託事業者 受講者 44名(女性14名、男性30名)	A・C	A	事業継続	人事課
		男女の雇用機会の均等を推進するとともに、職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止対策を講じるよう事業者に周知した。	関係機関の情報をホームページに掲載した。 国で作成したチラシ・ポスターを設置	D・E	A	事業継続	男女共同参画課
		男女の雇用機会の均等を推進するとともに、職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止対策を講じるよう事業者に周知した。 母性が尊重され、働きながら安心して出産ができる職場環境の整備に向けて、事業者、労働者双方に啓発した。	・労働基準法、パートタイム労働法などの周知 窓口にチラシを設置 ・男女雇用機会均等法の周知徹底 関係機関との情報をホームページへ掲載 各種チラシを窓口に設置 ・職場における母性保護に関する法律などの周知徹底 HPにて関連情報を掲載	E	A	事業継続	経済振興課
15 男女が働きやすい職場環境の整備	②就業環境と就業条件の整備、セクシャル・ハラスメント防止啓発など	職員が気軽に相談することができる枠組を整備した。	春日井市職場における苦情相談処理制度に関する要綱を整備し、職員が気軽に相談することができる枠組を整備した。	D・E	A	事業継続	人事課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
15 男女が働きやすい職場環境の整備	②就業環境と就業条件の整備、セクシャル・ハラスメント防止啓発など	男女の雇用機会の均等を推進するとともに、職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止対策を講じるよう事業者へ周知した。 母性が尊重され、働きながら安心して出産ができる職場環境の整備に向けて、事業者、労働者双方に啓発した。	関係機関の情報をホームページに掲載した。	D・E	A	事業継続	男女共同参画課
			各機関の情報やチラシを窓口に設置し周知した。	E	A	事業継続	経済振興課
	③職場復帰研修などの実施	育児・介護休業取得者に対して、職場復帰プログラムを検討し、スムーズな職場復帰ができるよう支援した。	育児休業等の長期休業者が安心して職場復帰できる職場環境にするため、人材育成基本方針に育児休業等長期休業からの復帰支援についての項目を明記した。	A・C	A	育児休業等の長期休業者に、休業中から職場や業務に関する情報を提供するなどの支援体制を整えていく。	人事課
			各機関の情報やチラシを窓口に設置し周知した。	E	A	事業継続	経済振興課
	④労働に関する各種相談体制の充実	職員が気軽に相談することができる枠組を整備した。  労働に関する問題に対処する相談を実施した。	「春日井市職場における苦情相談処理制度に関する要綱」を整備し、ハラスメント行為の抑止に向け周知を図っている。	D	A	事業継続	人事課
			・労働相談 第1水曜日 午後1時から4時まで (年10回実施) 相談員は愛知県より派遣 相談件数 9件(女性7名、男性2名)	C	A	事業継続	広報広聴課



施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
15 男女が働きやすい職場環境の整備	④労働に関する各種相談体制の充実	働く女性の職場の悩みなど、さまざまな問題に対処する相談を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性の悩み相談</li> <li>女性のための法律相談</li> </ul>	C・E	A	事業継続	男女共同参画課
		<p>家庭外で働くことの困難な希望者に対し、内職や就業に関する相談や斡旋を行った。</p> <p>また、市母子自立支援相談員による母子家庭及び寡婦の自立に必要な情報提供及び指導を行うとともに職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子・父子自立相談</li> </ul> <p>相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時</p> <p>相談場所 子ども政策課</p> <p>相談件数 2,004件</p>	D	A	・事業継続	子ども政策課
		労働者の就業上の悩みなど、さまざまな問題に対処できるよう相談機関の情報を提供した。	<p>労働相談窓口情報について関係機関からのチラシなどを窓口において啓発した。また、関係機関の紹介をホームページに逐次掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内職相談(県事業)</li> <li>※子ども政策課から移管</li> </ul> <p>相談日時 火曜日 午前10時～午後3時</p> <p>相談場所 総合福祉センター</p> <p>平成29年4月～平成30年3月</p> <p>相談件数 568件</p> <p>求職件数 74件</p> <p>あつ旋件数 52件</p>	E	A	事業継続	経済振興課
16 商工業・農業などの自営業における男女共同参画の促進	①家族経営協定などの周知	女性が家族従事者として果たしている役割が正当に評価され、経営上のパートナーシップが確立されるよう啓発をした。	女性の労働を適切に評価し、主体的に農業経営に参画でき、意欲と能力を存分に発揮できる環境を整備するため、農業者等への周知を図るとともに、家族間の取り決めに確かなものとするため、協定の締結に立ち会った。 ・家族経営協定締結 新規1件	E	A	事業継続	農政課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
16 商工業・農業などの自営業における男女共同参画の促進	②農業経営の改善支援	経営改善に取り組み意欲のある農業者を性別・専業・兼業の別等を問わず「認定農業者」として選定し、農業経営の改善を支援した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定農業者再認定3件(個人男性2件、法人1件)</li> <li>・新規認定1件(法人)</li> <li>・計20件(H30.4.1現在)</li> <li>・農地利用集積促進奨励金交付 1件</li> <li>・農業経営基盤強化資金利子補給補助金交付 2件</li> </ul>	E	A	事業継続	農政課
	③女性経営者、女性従業者のネットワークへの支援	働く女性のネットワークづくりへの支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページから関係機関のページへリンクした。</li> <li>・あいち女性のチャレンジ応援サイト</li> <li>・女性応援ポータルサイト</li> <li>・わたしと起業.com、</li> <li>・あいちマザーズハローワーク</li> <li>・財団法人21世紀職業財団</li> <li>・ハローワーク春日井</li> </ul>	D・E	A	事業継続 ・市ホームページに「仕事と育児カムバック支援サイト」のリンクを追加予定	男女共同参画課
			女性経営者や経営者のパートナーが参加する春日井商工会議所女性会において、情報共有や、働く女性のネットワークづくりが行われた。		B・E	A	事業継続
		農産加工、環境問題への取り組みなど、女性の能力発揮をめざして活動を支援した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JA尾張中央女性部春日井地区の活動支援</li> <li>・秋の農業祭(11月11日～12日)で次の行事を開催 趣味の作品展 豚汁、にんじんご飯の販売 バザー</li> </ul>	D	A	事業継続	農政課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
17 女性のチャレンジ支援	①就業支援や職業訓練のための情報提供	子育てや介護などでいったん仕事を中断した女性の再チャレンジを推進するため、再就職のための講座を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>簿記3級をめざして 実施日 7月15日～10月7日(12回:土) 受講者 27名 (女性25名、男性2名)(延べ253名)</li> <li>パソコン持ち込み講座～ワード・エクセルが苦手な人のための初級講座～ 実施日 1月7日～28日(4回:日) 受講者 20名 (女性13名、男性7名)(延べ69名)</li> </ul>	A・C D・E	A	事業継続	男女共同参画課
		職業能力開発や職域拡大のため、広報や商工会議所の機関紙などを通じて提供した。	春日井商工会議所において開催される各種講座を広報で周知した。 日商簿記検定、福祉住環境コーディネーター検定、販売士検定	D・E	A	事業継続	経済振興課
	②女性のキャリアアップのための講座の開催	働く女性を対象とした講座を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事に役立つ人間関係心理学(託児付) 実施日 10月13日、20日(2回:金) 受講者 17名 (女性16名、男性1名)(延べ31名)</li> </ul>	A・C D・E	A	事業継続	男女共同参画課
	③就業・起業に対する支援	就業・起業を希望する女性に対し、情報提供を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページから関係機関へリンクするようにした。</li> <li>男女共同参画市民フォーラム、レディヤン祭等で、愛知県が作成した「あいち女性のチャレンジ応援サイト」のチラシを設置した。</li> <li>レディヤンかすがいいに、厚生労働省が作成した「仕事と育児カムバック支援サイト」のチラシを設置した。</li> </ul>	D・E	A	事業継続	男女共同参画課
		中小企業者に対する商工業振興資金金融制度の窓口になるとともに新規開業者に融資制度の情報を提供した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政策金融公庫などの創業資金融資についてHPを通じて情報提供を行った。</li> <li>創業支援助利子補給補助金 100件 6,573,298円 (うち女性15件 947,274円)</li> </ul>	E	A	事業継続	経済振興課

## 課題3 地域における男女共同参画の促進

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
18 男女共同参画の視点を取り入れた地域活動の普及	①市民協働の推進	男女が地域を支える一員として多様なボランティア活動・市民活動に参加できるようにその楽しさや素晴らしさを知ってもらうための支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ささえ愛センターまつり 参加者 62団体 延べ2,800名 実施日 4月16日(日)</li> </ul>	A・B D・E	A	事業継続	市民活動支援センター
	②区、町内会やコミュニティ推進地区への支援	地域活動の情報提供や交流の場の提供などによりネットワークづくりへの支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金 区・町内会・自治会 加入1世帯あたり 600円 コミュニティ推進協議会 1地区あたり 75,000円(上限)</li> <li>・防犯灯 設置灯数 788灯 電気料 (対象灯数 16,909灯)補助</li> <li>・自治会活動(コミュニティ)保険に加入 給付申請件数 21件 (平成30年3月31日現在)</li> </ul>	A	A	事業継続	市民活動推進課
	③PTA連絡協議会への支援	子どもの健全な育成を図るため、各校単位のPTAが行う子どもの安全を図るための事業に助成した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA連絡協議会への支援 会員数 26,300名</li> </ul>	E	A	事業継続	学校教育課
	④団体、グループへの支援	女性団体、グループなどの学習活動の支援を図った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定団体 女性団体 125団体(平成30年3月末現在)</li> <li>・団体連絡室の利用状況(平成30年3月末現在) 女性団体連絡室 97件 586名 青少年団体連絡室 200件 2,405名 消費生活活動室 14件 188名</li> </ul>	D	A	事業継続	男女共同参画課
			学習グループの自主的な生涯学習活動に対し、施設利用料の減免等により支援、育成した。	C・E	A	事業継続	文化・生涯学習課(含公民館)

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管																																				
18 男女共同参画の視点を取り入れた地域活動の普及	④団体、グループへの支援	地域で活動する団体やグループに、活動が充実したものになるよう支援を行った。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>団体数</th> <th>会員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レディヤンかすがい</td> <td>145</td> <td>5,306 (女性3,402 男性1,904)</td> </tr> <tr> <td>ささえ愛センター</td> <td>18</td> <td>223 (女性174 男性49)</td> </tr> <tr> <td>東部市民センター</td> <td>59</td> <td>931 (女性638 男性293)</td> </tr> <tr> <td>味美ふれあいセンター</td> <td>42</td> <td>617 (女性490 男性127)</td> </tr> <tr> <td>高蔵寺ふれあいセンター</td> <td>53</td> <td>883 (女性714 男性169)</td> </tr> <tr> <td>南部ふれあいセンター</td> <td>48</td> <td>655 (女性506 男性149)</td> </tr> <tr> <td>西部ふれあいセンター</td> <td>57</td> <td>966 (女性784 男性182)</td> </tr> <tr> <td>中央公民館</td> <td>46</td> <td>729 (女性457 男性272)</td> </tr> <tr> <td>知多公民館</td> <td>64</td> <td>913 (女性643 男性270)</td> </tr> <tr> <td>鷹来公民館</td> <td>60</td> <td>897 (女性693 男性204)</td> </tr> <tr> <td>坂下公民館</td> <td>65</td> <td>992 (女性696 男性296)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(平成30年3月末現在)</p>		団体数	会員数	レディヤンかすがい	145	5,306 (女性3,402 男性1,904)	ささえ愛センター	18	223 (女性174 男性49)	東部市民センター	59	931 (女性638 男性293)	味美ふれあいセンター	42	617 (女性490 男性127)	高蔵寺ふれあいセンター	53	883 (女性714 男性169)	南部ふれあいセンター	48	655 (女性506 男性149)	西部ふれあいセンター	57	966 (女性784 男性182)	中央公民館	46	729 (女性457 男性272)	知多公民館	64	913 (女性643 男性270)	鷹来公民館	60	897 (女性693 男性204)	坂下公民館	65	992 (女性696 男性296)	A・C D	A	事業継続	男女共同参画課 市民活動支援センター 東部市民センター 公民館 ふれあいセンター
		団体数	会員数																																								
レディヤンかすがい	145	5,306 (女性3,402 男性1,904)																																									
ささえ愛センター	18	223 (女性174 男性49)																																									
東部市民センター	59	931 (女性638 男性293)																																									
味美ふれあいセンター	42	617 (女性490 男性127)																																									
高蔵寺ふれあいセンター	53	883 (女性714 男性169)																																									
南部ふれあいセンター	48	655 (女性506 男性149)																																									
西部ふれあいセンター	57	966 (女性784 男性182)																																									
中央公民館	46	729 (女性457 男性272)																																									
知多公民館	64	913 (女性643 男性270)																																									
鷹来公民館	60	897 (女性693 男性204)																																									
坂下公民館	65	992 (女性696 男性296)																																									
	⑤地域活動のネットワークづくりへの支援	地域活動の情報提供や交流の場の提供などによりネットワークづくりへの支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ紙の相互交換 コミュニティ推進地区で発行したコミュニティ紙を相互に交換した。</li> <li>・地域ネットワークづくりへの支援 春日井市区長町内会長連合会理事会の開催</li> </ul>	B・E	A	事業継続	市民活動推進課																																				

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
18 男女共同参画の視点を取り入れた地域活動の普及	⑥ボランティア・NPOへの支援	<p>男女が地域を支える一員として、多様なボランティア活動に取り組みやすい環境をつくるため、市民活動を支援した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 46,266名(集会室利用者含む)</li> <li>・市民活動支援センター新規登録団体13団体</li> <li>・かすがい市民活動情報サイト 新規登録会員 2団体</li> <li>・ボランティア相談 相談日時 火～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時 利用件数 2,633件</li> <li>・市民活動・NPO相談 相談日時 火～日曜日 午前9時～午後9時(要予約) 利用件数 12件</li> <li>・ファミリーーター養成講座 実施日 11月18日(日)、12月2日(土) 12月16日(土) 受講者 49名(42団体)</li> <li>・会計セミナー 実施日 平成30年2月24日(土) 受講者 11名(10団体)</li> <li>・資金獲得セミナー 実施日 9月30日(土) 受講者 19名(12団体)</li> </ul> <p>平成30年3月31日の当市におけるNPO法人認証数 68団体</p>	A・C D・E	A	<p>事業継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに専門的な相談対応等を行うことのできるスタッフとして「今日の愛ちゃん」を導入。実際に市民活動団体として活動している会員に窓口に座ってもらい、現場での経験や知識を活かしてより市民の身近に専門的な相談を行える環境を作る。</li> </ul>	市民活動支援センター
		<p>地域活動の情報提供や交流の場の提供などによりネットワークづくりへの支援を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座、研修等の開催 4講座 延べ331名</li> <li>・ボランティアセンター登録者数 登録団体:139団体、2,122名 (女性1,732名、男性390名) 個人会員:71名(女性50名、男性21名) 平成30年3月末現在</li> </ul>	A・D E	A	事業継続	地域福祉課 (社会福祉協議会)

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進	①多様な視点による災害対策の構築	災害が発生した場合の住民自らが行う防災活動実践のために、自主防災会・自治消防団のリーダーを対象に研修会を開催した。 また、春日井市地域防災計画の修正内容を諮るため、春日井市防災会議を開催し、各関係機関からの出席の委員により内容を精査した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度自主防災組織リーダー研修会 実施日 7月9日(日) 受講者 158名 講演 「最近の大規模災害に学ぶ課程と地域実践的防災対策」 講師 防災システム研究所 所長 山村武彦氏</li> <li>平成29年度春日井市防災会議 開催日 10月19日(木) 委員数 49名(うち女性委員5名)</li> </ul>	E	A	事業継続	市民安全課
		市内で組織化している自主防災会で災害時の活動を主とした訓練を実施した。	自治防災会 230団体 平成29年度事業の実績 150回 11,701名	E	A	事業継続	消防救急課
	②災害時要援護者への支援	言葉のハンディがあるなど大地震等の災害時に要援護者となる外国人居住者を対象に、防災の知識を習得してもらい、災害時に安全に行動できるよう講習会を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人向け地震講習会 日時 平成30年3月4日(日) 参加者 58名(うちボランティア21名)</li> </ul>	D・E	A	事業継続	市民安全課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進	②災害時要援護者への支援	<p>災害時の非難支援を希望する災害時要援護者の避難支援が迅速かつ円滑に実施されるよう、住民にとって一番身近な区・町内会・自治会などの協力を得て、地域の任意の協力(共助)による避難支援体制を確保した。</p> <p>災害時に迅速かつ適切に要援護者の安否確認を行うために、災害時要援護者安否確認リストと地図情報を統合した災害時要援護者支援システムを管理し、災害に備えた。</p> <p>水防訓練において、要配慮者避難訓練及び妊婦等の模擬体験を実施した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時要援護者避難支援の登録者 878名(平成30年3月31日現在)</li> <li>・マニュアルの配布 災害時要援護者支援マニュアル 災害時要援護者マップ作成マニュアル</li> </ul>	C・E	A	事業継続	地域福祉課
19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進	③環境活動における女性の参画促進	<p>地球温暖化防止など環境負荷軽減の取組を推進するため市民への啓発を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民環境フォーラムの開催 実施日 9月23日(土) 場 所 東部市民センターホール 参加者数 385名</li> <li>・エコライフセミナーの開催 ①夏休み子どもエコライフセミナー 実施日 8月2日(水) 場 所 勝川北部保育園 参加者 88名 ②エコライフセミナー「太陽電池をつくろう!!!」 実施日 1月20日(土) 場 所 中部大学 参加者 19組44名</li> <li>・春日井まつりエコワールド 雨天のため中止</li> <li>・市民・事業者との協働組織への支援 構成員数 333名 個人50名、市民団体10団体(279名)、事業者4社</li> </ul>	D・E	A	事業継続	環境政策課



施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進	(4)地域の安全なまちづくり活動への支援	犯罪や事故がなく、環境にも配慮した安全なまちづくりを目指すため、男女共同参画の視点を取り入れ、活動の活性化を図った。	<p>【安全都市研究部会】 子育て世代の防犯意識に関するアンケート調査を実施した。</p> <p>【安全活動推進部会】 住宅対象侵入盗対策に関する講座を実施した。</p> <p>【啓発活動推進部会】 春日井安全アカデミーを7月8日から12月2日まで2課程2コース6講座の計24講座を開講した。</p> <p>【青少年問題調整部会】 市内公立37小学校の新1年生を対象に、ボニターが講師となって「こども防犯教室」を5月26日から10月19日まで開催し、児童への安全啓発を行った。小学生を対象に、防災の面から安全なまちづくりを考え、体験する「子ども安全アカデミー」を7月21日に開催した。</p> <p>【暴力追放推進部会】 安全なまちづくり愛知県民大会へ部会事務局員(市職員)が10月17日に参加した。・市内の事業者を対象とした「不当要求防止責任者講習会」を1月31日に開催した。</p>	A・E	A	事業継続	市民安全課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進	(4)地域の安全なまちづくり活動への支援	地域の大人に「もっとうち子どもに関心を持ってもらう」ことを目的とする「大人が変われば子どもも変わる」運動を推進するため、登下校時や帰宅時に地域で遊ぶ子どもたちを見守り、声かけ運動を行った。	<p>【安全・安心まちづくりポニター】</p> <p>平成30年4月1日現在、383名(内女性は98名)が加入しており、地域の区・町内会等の皆さんを対象とした「避難所運営ゲーム(HUG)」の講師、また、市内の1年生全児童を対象に実施する「こども防犯教室」、小学生を対象に夏休み期間中に実施する「子ども安全アカデミー」、地域の方と一緒に「児童見守り」など、防災・防犯の分野の活動を実施した。</p> <p>【春日井安全・安心まちづくり女性フォーラム実行委員会】</p> <p>平成30年4月1日現在、13名の女性で組織しており、小学校、幼稚園、保育園、子どもの家等に対して、子どもの安全意識啓発活動を実施した。</p> <p>【春日井駅前防犯ステーション運営協議会】</p> <p>平成30年4月1日現在、50名(うち女性5名)が加入している。平成20年9月1日に春日井駅前に防犯ステーションが開所され、地域での防犯拠点として、見守り活動等の安全意識啓発活動を実施した。</p>	A・E	A	事業継続	市民安全課
			<p>「大人が変われば子どもも変わる」運動</p> <p>719名(女性369名、男性350名)で活動</p>	B・C D・E	A	事業継続	子ども政策課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進	④地域の安全なまちづくり活動への支援	犯罪や事故がなく、環境にも配慮した安全なまちづくりを目指すため、男女共同参画の視点を取り入れ、活動の活性化を図った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域ごとに、広く参加者を募り、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう支援体制に努めた。</li> <li>・各学校ごとに活動していただく方から意見を聞く機会を設け、教育について地域との連携を深めるとともに、子どもたちの実態把握や地域理解に努めた。</li> <li>・日ごろより、見守っていただく方へのお礼の場を設定して、子どもたちの感謝の気持ちを伝える企画をしたり、子どもたちと一緒に登下校する機会を設けたりして、多くの人々とのかわりの中で生きていることを体感させるよう努めた。</li> </ul>	B・D E	A	事業継続	学校教育課

#### 課題4 さまざまな困難を抱える男女への支援

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
20 高齢者・障がい者への支援	①高齢者・障がい者自立支援	障がい者であるかにかかわらず、心身ともに健やかに自立した生活を地域で営むことができるよう、社会参画を推進するための支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障がい者へ「声の広報かすがい」の送付 形態 カセットテープ(60分)又はCD 制作・配付回数 毎月2回、年間24回 配付数 1回あたり45件前後 配付対象者 市内在住の視覚障がい者(1～6級)のうち、利用を希望する者 配付方法 郵送(盲人用郵便)</li> </ul>	D	A	事業継続	広報広聴課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
20 高齢者・障がい者への支援	①高齢者・障がい者自立支援	ひとり暮らしの高齢者等に対し、住み慣れた地域社会の中で生活することができるよう支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者生活支援ショートステイ 延べ人数 22名(女性11名、男性11名) 延べ日数 1,000日</li> <li>・「地域支援体制の充実」Ⅲ-4-29③参照</li> </ul>	D・E	A	事業継続	地域福祉課
			<ol style="list-style-type: none"> <li>1 高齢者生活支援ホームヘルプサービス 利用世帯 61世帯 延べ回数 3,810回</li> <li>2 高齢者訪問入浴サービス 登録者数6名(女性4名、男性2名)</li> <li>3 高齢者日常生活用具給付・貸与 電磁調理器10件、電子調理器1件 火災警報器1件、</li> <li>4 高齢者寝具乾燥交換サービス 寝具乾燥 登録者57件、寝具交換登録者26件</li> <li>5 訪問理美容サービス 延べ利用者3,424名</li> <li>6 健康診断書料助成 助成件数 45件</li> <li>7 緊急通報システム設置 新規設置台数 34台</li> <li>8 介護福祉特別給付金 受給者2,725名</li> <li>9 友愛電話訪問 利用者14名(女性10名、男性4名)</li> <li>10 高齢者賃貸住宅住み替え助成 1件</li> </ol>	D・E	A	高齢者福祉サービスと介護保険サービスを最適な組み合わせで効率的かつ効果的に提供する。高齢者生活支援ホームヘルプサービスについては、総合事業の訪問型サービス(緩和した基準)へ移行する。	介護・高齢福祉課
			福祉電話事業 26名	D・E	A	事業継続	地域福祉課 (社会福祉協議会)

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
20 高齢者・障がい者への支援	①高齢者・障がい者自立支援	障がい者の自立と社会参画を進めるため、福祉サービスの提供を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者対象パソコン教室</li> <li>①手とり足とりパソコン講座 9月・10月・1月・2月 8回(1回90分) 延べ10名受講</li> <li>①実践パソコン講座 7月・8月・1月・2月 8回(1回90分) 延べ8名受講</li> <li>②視覚障がい者編 9月・10月 4回(1回90分) 延べ0名受講</li> <li>・聴覚障がい者のための手話通訳者の設置・派遣</li> <li>窓口における手話通訳利用者 634名</li> </ul>	D・E	A	・事業継続	障がい福祉課
		視覚障がい者に広く図書資料の利用ができるよう、録音図書・点字図書の作成及び貸出、対面読書を実施した。 また、音訳技術講習会を実施し、録音図書製作に携わるボランティアの養成を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デイジー図書製作(CD)30種(338種所蔵) 利用 38件</li> <li>・点字データ製作 69種(681種所蔵) 利用 56件</li> <li>・対面読書 93回実施</li> <li>・音訳技術講習会(初級編) 5月～9月 計12回実施 受講者 12名</li> <li>・音訳技術講習会(デジタル編) 10月 計2回実施 受講者 72名</li> <li>・視覚障がい者等郵送貸出 112冊</li> </ul>	C・E	A	事業継続	図書館
	②障がい者生活支援相談の充実	障がい者の在宅福祉サービス利用援助、社会資源の活用など日常・社会生活について相談や情報提供を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者生活支援センター(5カ所)</li> <li>春日苑障がい者生活支援センター</li> <li>障がい者生活支援センターかすがい</li> <li>障がい者生活支援センターあつとわん</li> <li>障がい者生活支援センターJHNまある</li> <li>基幹相談支援センターしゃきょう</li> <li>・相談件数 9,492名</li> <li>・地域自立支援協議会開催数 4回</li> </ul>	B	A	事業継続	障がい福祉課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
20 高齢者・障がい者への支援	③障がい者多数雇用企業等優先発注制度の実施	障がい者も個人の尊厳が保たれ、心身ともに健やかに自立した生活を地域で営むことができるよう、障がい者雇用の促進に向けて、市独自の企業への優遇制度を推進した。	障がい者も住み慣れた地域で自立した生活を営む事ができるよう、障がい者の所得向上に向け、障がい者就労施設等からの物品等の調達を推進するため、「障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」を作成して全庁に周知した。 【平成29年度調達実績】 (物品)食料品、飲料 2件 790,175円 小物雑貨 26件 706,398円	E	A	事業継続	障がい福祉課
	④生活福祉資金の貸付	高齢者世帯に対し、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を確保することを目的として資金の貸付を行った。	1生活福祉資金(国の制度として) ・総合支援資金 生活支援費、住居入居費、一時生活再建費 ・福祉資金 福祉費、緊急小口資金 ・教育支援資金 教育支援費、就学支度費 ・不動産担保型生活資金 2臨時特例つなぎ資金(国の制度として) 3くらし資金(愛知県の制度として) (内訳) 貸付実績 合計 60件 総合支援資金 0件 福祉資金(福祉費) 3件 (緊急小口資金) 57件 教育支援資金 0件 臨時特例つなぎ資金 0件 不動産担保型生活資金 0件 要保護世帯向け 不動産担保型生活資金 0件 くらし資金 0件	C	A	事業継続	地域福祉課 (社会福祉協議会)
21 ひとり親家庭への支援	①ひとり親家庭相談	ひとり親世帯などの自立のために、経済的な支援を行った。	I-2-15-④参照 ・給付金支給 春日井市高等職業訓練促進給付金 23件 春日井市自立支援教育訓練給付金 11件 春日井市高等職業訓練訓練修了支援給付金 10件 春日井市ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業受講修了時給付金 0件	D	A	事業継続	子ども政策課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
21 ひとり親家庭への支援	②母子寡婦福祉資金等の貸付	ひとり親世帯などの自立のために、経済的な支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時</li> <li>・相談場所 子ども政策課</li> <li>・相談件数 243件</li> <li>・貸付件数 就学支度資金 0件 修学資金 0件 生活資金 0件</li> </ul>	D	A	事業継続	子ども政策課
	③日常生活支援	母子家庭等が就学等の自立に必要な事由や疾病等の事由により、一時的に生活援助又は子育て支援が必要な場合や生活環境等の激変により日常生活を営むのに支障が生じる場合に、その居宅等において乳幼児の保育、食事の世話等を行った。	<b>【介護人の派遣支援】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時</li> <li>・相談場所 子ども政策課</li> <li>・ヘルパー派遣 春日井市母子家庭等日常生活支援事業 0世帯 0時間</li> </ul>	D	A	事業継続	子ども政策課
22 在住外国人への支援	①外国人のための相談	外国人住民が抱える悩みや不安を軽減する相談を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人相談 第1～4水曜日 午前9時から正午まで 午後1時から午後4時まで</li> <li>相談員は、春日井国際交流会・KIFとの委託契約により派遣。</li> <li>相談件数 27件(女性23名、男性4名)</li> </ul>	D	A	事業継続	広報広聴課
	②外国語による生活情報の提供	在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「春日井シティマップ(外国語版)」の作成</li> <li>・「インフォメーション春日井」の作成</li> <li>・市ホームページで英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語への自動翻訳機能を提供</li> <li>・広報春日井電子ブック版で、6言語(英語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、韓国語、タイ語、ポルトガル語)に対応した多言語表示機能や音声読み上げ機能を提供</li> </ul>	D	A	事業継続	広報広聴課
		在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「春日井くらしのガイド」を作成し、国際交流ルームの他、市民課窓口等で設置・配布を行った。</li> <li>(翻訳言語) 英語、ポルトガル語、中国語、フィリピン語、スペイン語</li> <li>・多言語に翻訳された各種行政資料を国際交流ルームへ配架し、情報提供を行った。</li> </ul>	D	A	事業継続	市民活動支援センター

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
22 在住外国人への支援	③異文化理解のための講座の開催	在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう、日本語講座を開催した。	(1)「かすがいふれあい教室」の開催。 第2・3・4・5金曜日及び日曜日(各全10回) 【日本語教室】 文字クラス、会話クラス、初級クラス 【伝統文化体験講座】 琴の演奏、書道体験、茶道体験 【参加人数】 2,438人 【託児】 託児件数(子ども人数):延べ44件  (2)外国文化紹介イベント等を開催し異文化への理解を深めるため、「わくわく！ふれあいワールド」を開催した。 ・全7回、参加者:452名 (第4回春日井まつりの参加者を除く)	D	A	事業継続	市民活動支援センター
		在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう、日本語講座を開催した。	・外国人のための日本語講座(入門コース) 開催日 5月14日～平成30年3月11日 (20回講座・月2回) 受講者 9名(女性5名、男性4名)	C・D E	A	事業継続 ・外国人のための日本語講座(実践クラス)を全10回開催予定。	東部市民センター
	③異文化理解のための講座の開催	在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう、日本語講座を開催した。	・語学、外国文化に関する講座を開催した。 [かすがい熟年大学] ・インドと日本の深い関係(生活コース) 135名  [講師発掘・登用事業] ・英語で日記を書いてみよう 6名	A・E	A	事業継続	文化・生涯学習課(含公民館)
		異文化を理解するための講座を開催した。	・国際交流会関係者(外国籍または海外出身者)を講師に招聘した料理教室を開催した 実施日 平成29年10月1日～平成30年3月4日(全6回・日) 受講者 24名(女性21名、男性3名) ・英会話学習団体が集会所を利用した活動を行っている。	D・E	A	事業継続	鷹来公民館



施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
22 在住外国人への支援	④国際協調のための交流	国際交流ルームを活用し、ネットワークづくり活動を支援した。 また、日本語の不自由な外国人住民のために通訳ボランティアを派遣し、行政窓口や学校等での手続きが円滑に行えるよう支援した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春日井市国際交流ネットワーク会議に市民活動支援センター職員(2名)がオブザーバーとして参加</li> <li>・会議開催数:6回/年</li> <li>・通訳ボランティア派遣件数:15件/年</li> <li>・通訳ボランティア登録者数:51名(平成29年3月末現在)</li> </ul>	C・D	A	事業継続	市民活動支援センター

## 目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現に向けた環境づくり

### 課題1 ワーク・ライフ・バランスの推進

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
23 ワーク・ライフ・バランスの理解と意識の醸成	①ワーク・ライフ・バランスの普及啓発	女性も男性も、多様な生き方が選択・実現できるよう、ワーク・ライフ・バランスの考え方を普及啓発した。	・広報春日井11月1日号(ワーク・ライフ・バランス特集記事掲載、6頁)	A・B C・D E	A	事業継続	男女共同参画課
			・ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットの作成 I-1-1-①参照 ・かすがい男女共同参画市民フォーラムの開催 I-1-1-③参照 ・ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催 I-2-6-②参照				
	②育児・介護休業等の取得促進	仕事、家庭生活、地域生活及び個人の自己啓発など、様々な活動について充実させることができるワークライフバランスを推進した。	・人材育成基本方針にワークライフバランスについての項目を明記。	A・D	A	事業継続	人事課
			・「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動2017」の一環として平成29年11月15日(水)の県内一斉ノー残業デーに参加し、その旨をメールで周知した。 ・職員が仕事と子育て及び介護との両立を図ることができるよう、各種制度をとりまとめた「子育て・介護ガイドブック」を周知し、各所属における活用を促した。 ・ワーク・ライフ・バランス研修 開催日 平成30年2月22日(2時間30分・木) 受講者 55名(女性42名、男性13名)				
	③多様な働き方に関する情報提供	男女が共に豊かでゆとりのある家庭生活と職場を両立できるよう、多様な働き方に関する情報を提供した。	・改正育児・介護休業法が改正された旨、HPを通じて情報提供を行った。	E	A	事業継続	経済振興課
			テレワーク・SOHOなどの情報収集に努め、市ホームページから関係機関のページへリンクした。	D・E	A	事業継続	男女共同参画課
③多様な働き方に関する情報提供	男女が共に豊かでゆとりのある家庭生活と職場を両立できるよう、多様な働き方に関する情報を提供した。	・男女が共に豊かでゆとりのある家庭生活と職場を両立できるよう、総労働時間の短縮やフレックスタイム制を導入するよう、関係機関からのチラシ、ポスターなどを窓口において啓発した。	E	A	事業継続	経済振興課	
		・愛知県のワーク・ライフ・バランスのポスターを掲示した。					

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
24 事業者などに対する啓発と取り組みへの支援	①ワーク・ライフ・バランスに取り組むメリットの周知	事業者などがワーク・ライフ・バランスに取り組むメリットや、先進的な取り組み事例の内容及び効果を広く周知した。	・広報春日井11月1日号(ワーク・ライフ・バランス特集記事掲載、6頁) ・ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットの作成 I-1-1-①参照 ・かすがい男女共同参画市民フォーラムの開催 I-1-1-③参照 ・ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催 I-2-6-②参照	D・E	A	事業継続	男女共同参画課
			各機関の情報をホームページへ掲載した。	E	A	事業継続	経済振興課
	②ファミリーフレンドリー企業の紹介	男女共同参画事業推進優良企業の情報収集に努めた。	市ホームページから関係機関のページへリンクした。	D・E	A	事業継続	男女共同参画課
		仕事と家庭の両立に配慮した取組を進めるファミリー・フレンドリー企業に認証された企業を市のホームページに掲載し紹介した。	市内21社(平成29年4月1日現在)	D・E	A	・事業継続 23社(平成30年3月31日現在)	経済振興課
③入札制度における優遇措置の導入	総合評価落札方式の入札において、障がい者の雇用率に応じ、配点に加算した。	対象工事: 土木1件、舗装1件	E	A	事業継続	総務課	

## 課題2 家庭生活・地域生活における男性の参画推進

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ	①男性応援講座の開催	男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男の料理塾 実施日 10月8日・15日・29日(3回:日) 受講者 19名(延べ男性56名)</li> <li>・男性のための手軽な和食の料理教室 実施日 3月4日、11日、18日(3回:日) 受講者 20名(延べ男性59名)</li> <li>・男性のための手軽な洋食の料理教室 実施日 3月25日(日) 受講者 20名(男性20名)</li> </ul>	A・E	A	事業継続	男女共同参画課
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で作るクリスマスパン ～濃厚ショコラシューテン 開催日:12月16日(1回・土) 受講者:32名(女性30名、男性2名)</li> <li>・国産の有機大豆で!味噌づくり体験講座 開催日:2月24日(1回・土) 受講者:16名(女性12名、男性4名)</li> </ul>	C・D E	A	事業継続	東部市民センター

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ	①男性応援講座の開催	男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。	短期講座 ・季節の和菓子作り 「お盆のお供え『おはぎ』」 実施日 7月7日(金) 受講者 7名(女性5名・男性2名) 「鬼まんじゅう」 実施日 11月17日(金) 受講者 16名(女性15名・男性2名) 「豆大福」 実施日 平成30年1月12日(金) 受講者 17名(女性15名・男性2名) ・旬を取り入れ、食卓に季節感を！ 夏編 8月29日(火) 受講者 9名(女性7名・男性2名) 秋編 10月31日(火) 受講者 7名(女性6名・男性1名) 冬編 1月30日(火) 受講者 7名(女性6名・男性1名) 春編 3月27日(火) 受講者 12名(女性11名・男性1名)	B・C D・E	A	事業継続	鷹来公民館

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ	①男性応援講座の開催	男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。	<p>市民講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・だしを使って、アレンジクッキング 実施日 5月9日～6月27日(8回・火) 受講生 5名(女性4名、男性1名)</li> <li>・おうちで作ろう！パン&amp;ケーキ作り講座 実施日 4月26日～7月12日(8回・火) 受講生 5名(女性4名、男性1名)</li> <li>・誰でもカンタン！男メシ 実施日 11月14日～1月23日(6回・火) 受講生 16名(女性1名、男性15名)</li> </ul> <p>【短期講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロから学ぶ～いちご大福作り 実施日 4月19日(1回・水) 受講生 16名(女性15名、男性1名)</li> <li>・キッズのお菓子作り講座～カラフルなカップケーキを作ろう 実施日 8月8日(1回・火) 受講生 8組(女性14名、男性2名)</li> <li>・仕事帰りのお手軽Cooking しょうが料理 実施日 10月5日～11月9日(2回・木) 受講生 16名(女性15名、男性1名)</li> <li>・簡単に出来る！つくりおき料理① 実施日 10月14日(1回・土) 受講生 15名(女性14名、男性1名)</li> </ul>	D・E	A	事業継続	坂下公民館

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ	①男性応援講座の開催	男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。	・シェフが教える男の料理 実施日 9月24日(日) 受講者 16名	D・E	A	事業継続	味美ふれあいセンター
			・ぼかし作り教室 実施日 7月5日(水) 受講者 10名(男性1名、女性9名) ・ピンク色のクリスマスケーキ作り 実施日 12月13日(水) 受講者 14名(女性13名、男性1名) ・楽しい手打ちそば作り 実施日 平成30年2月17日・24日(土) 受講者 12名(女性3名、男性9名)	A・C D・E	A	事業継続	南部ふれあいセンター
			市民講座 ・お家で作る☆12の人気パンレシピ 実施日 10月11日～12月13日(6回・水) 受講者 15名(男性2名、女性13名) 短期講座 ・中国茶が生み出す至福の時間 実施日 9月5日、19日(2回・火) 受講者 16名(女性13名、男性3名) ・春日井の郷土食「さばずし講座」 実施日 10月28日(1回・土) 受講者 9名(女性8名、男性1名)	A・D E	A	事業継続	西部ふれあいセンター

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ	①男性応援講座の開催	男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。	<p>・ハートフルケアセミナーの開催 3回(1講座3日間) (第1回) 会場 総合福祉センター 日程 6月15日(木)、22日(木)、29日(木) 受講者 27名(女性20名、男性7名) (第2回) 会場 知多公民館 日程 10月17日(火)、26日(木)、31日(火) 受講者 9名(女性8名、男性1名) (第3回) 会場 レディヤンかすがい 日程 平成30年2月8日(木)、16日(金)、22日(木) 受講者 15名(女性12名、男性3名)</p>	C・E	A	事業継続	地域福祉課
			<p>・パパママ教室(平日版) 場所 総合保健医療センター 回数 24回(2回で1コース) 受講者 575名(女性452名、男性123名) ・日曜パパママ教室 場所 総合保健医療センター 回数 12回 受講者 960名(女性480名、男性480名) ・Uターン育児塾 場所 総合保健医療センター 回数 4回 受講者 56名(女性48名、男性8名)</p>	A・D E	A	事業継続	子ども政策課



施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ	①男性応援講座の開催	男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児講座「お父さんと遊ぼう」 実施日 4月23日、9月24日(2回:日) 受講者 82組 206名</li> <li>・ファミリークッキング 実施日 7月9日(日) 受講者 8組16名</li> </ul>	A・D E	A	事業継続	子育て子育て総合支援館
	②家事・育児等能力の向上	身近で生活に密着した講座を通して、男性の家事能力の向上を促進した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・片付け整理術～片付け&amp;整理のコツ教えます～(託児付) 実施日 3月4日、11日(2回:日) 受講者 19名(男性1名、女性18名) (延べ34名)</li> </ul>	A・C E	A	事業継続	男女共同参画課
26 参加しやすい地域活動の促進	①男女がともに参画する地域活動への啓発	ポスターやチラシを作成する際、男女が共に地域活動に参画することをPRするデザインに努めた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民課における加入促進チラシの配布</li> <li>・加入促進ポスターの作成、地域の掲示板、公共施設での掲示</li> <li>・各町内会に配布する加入促進チラシを配布</li> </ul>	A	A	事業継続	市民活動推進課
		よりよい地域社会づくりをめざし活動する多様なボランティア・市民活動団体を紹介・PRするため、情報紙を発行した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報紙「ささえ愛」 発行部数 2,000部 発行回数 年4回</li> </ul>	A・B E	A	事業継続	市民活動支援センター
	②市民活動デビュー講座の開催	男女が地域を支える一員として多様なボランティア活動・市民活動に参加するためのきっかけを提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オトナのボランティアスクール 受講者 女性16名、男性6名 事前学習 9月6日(水) 座学 9月13日(水) 体験活動 9月8日(金)～10月3日(火) 活動報告会 10月4日(水)</li> </ul>	A・B C・D E	A	事業継続	市民活動支援センター

## 課題3 子どもを育てる社会環境の整備

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
27 子育て・保育サービスの充実	①ファミリー・サポート・センターの充実	育児の援助を行いたい者と、受けたい者が相互援助活動を行うことにより、安心して仕事と育児の両立ができる子育て支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員数 922名 (依頼会員 660名・援助会員 137名 両方会員 125名)</li> <li>・サポート件数 1,621件</li> <li>・講習会:年5回</li> </ul>	C・D E	A	事業継続 平成30年度よりメールでの依頼等を受け付ける。	子育て子育て総合支援館
	②子育て支援施設の充実	「はぐみんカード」、「赤ちゃんほっとスペース」の利用促進を図り、子育て家庭を地域社会全体で支える機運の醸成を図った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はぐみんカード協賛店舗数 173店舗(平成30年3月31日現在)</li> <li>・赤ちゃんほっとスペース登録施設数 59施設 (公共施設25施設、民間施設34施設)</li> <li>・子育て子育て総合支援館 開館日数 308日 来館者 延べ69,885名</li> <li>・交通児童遊園 開園日数 308日 来園者 延べ82,870名</li> <li>・児童センター 開館日数 308日 来所者 延べ76,113名</li> </ul>	A・D E	A	事業継続	子ども政策課
		保護者の就労形態により多様化した保育ニーズに対応した保育サービスを実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時保育6園で実施 延べ利用児童数 6,777名</li> <li>・延長保育21園で実施 延べ利用児童数 5,930名</li> <li>・特定保育1園で実施 延べ利用児童数 124名</li> <li>・病後児保育3施設で実施 延べ利用児童数 1,132名</li> </ul>	E	A	事業継続	保育課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
27 子育て・保育サービスの充実	③親子通所療育事業の充実	民間事業所における親子通所療育を実施し、児童及び保護者に対し個別支援計画に基づく適切な療育を行った。	・児童発達支援事業所 (市内27か所中親子通所療育実施事業所9か所) 利用者数 延べ3,015名	E	A	事業継続	障がい福祉課
	④さまざまな保育ニーズに対応するサービスの提供	保護者の就労形態により多様化した保育ニーズに対応した保育サービスを実施した。	・0～2歳児保育53園で実施 利用児童数1,963名 ・延長保育21園で実施 延べ利用数5,930名 ・特別支援保育19園で実施 利用数255名 ・特定保育1園で実施 延べ利用数124名 ・一時保育6園で実施 延べ利用数6,777名 ・休日保育2園で実施 延べ利用数225名 ・病後児保育3施設で実施 延べ利用数1,132名	E	A	事業継続	保育課
	⑤放課後児童居場所づくり	保護者が就労や疾病などにより昼間家庭にいない小学生(1年生～3年生)に対して、放課後に適切な遊びや生活の場を提供した。 また、民間児童クラブに対し、放課後児童健全育成事業費補助金を交付した。	・子どもの家 33か所 利用時間 平日…放課後～午後7時 学校休業日…午前8時～午後7時 ・夏季臨時子どもの家 1か所 利用時間 午前8時～午後5時 ・民間児童クラブ 9か所	D・E	A	事業継続 夏季臨時子どもの家については、2か所に拡充	子ども政策課
		子どもの健やかな成長に向けて、安心して子育てができる環境を整備した。	・放課後なかよし教室の開設 設置教室数 市内小学校37校 対象児童 小学1年生から6年生 (登録制 毎年更新) 活動日時 平日の授業終了から午後4時30分まで 登録者数及び登録率 3,390名 19.2% (平成30年3月末現在)	A・B D・E	A	事業継続	学校教育課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
27 子育て・保育サービスの充実	㊦子育て支援の人材養成と活用	講座や相談事業において、託児ボランティア養成講座受講者を託児者として活用した。	受講者が託児ボランティアとして活動した回数 17回	D	A	事業継続	男女共同参画課
		受講者が安心して講座を受け易いよう、託児付講座を開催した。	<p>託児付き講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものしつけと親のココロの整え方～これだけは知っておきたい子育てのポイント～(託児付) 実施日 5月26日(金) 受講者 17名(女性17名) 託児数 16名(女児11名、男児5名)</li> <li>・女性のための法律講座～離婚をする前に学ぶ後悔しないための「法律」講座～(託児付) 実施日 6月15日(木) 受講者 11名(女性11名) 託児数 2名(男児2名)</li> <li>・片付け整理術～片付け&amp;整理のコツ教えます～(託児付) 実施日 3月4日、11日(日) 受講者 19名(男性1名、女性18名)(延べ34名) 託児数 7名(延べ女児6名、男児1名)</li> <li>・美文字にチャレンジ(託児付) 実施日 1月4日～2月11日(5回:日) 受講者 17名(女性17名)(延べ82名) 託児数 3名(延べ男児8名)</li> <li>・イラッとしない・させないコミュニケーション術(託児付) 実施日 2月3日、10日(2回:土) 受講者 7名(女性7名)(延べ12名) 託児数 2名(延べ女児4名)</li> </ul>	A・C D・E	A	事業継続	男女共同参画課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
27 子育て・保育サービスの充実	⑥子育て支援の人材養成と活用	受講者が安心して講座を受け易いよう、託児付講座を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リラックス・ヨーガ(託児付) 実施日 11月4日、11日、18日(3回:土) 受講者 19名(女性19名)(延べ53名) 託児数 7名(延べ女児6名、男児9名)</li> <li>・仕事に役立つ人間関係心理学【託児付】 実施日 10月13日、20日(2回:金) 受講者 17名(女性16名、男性1名)(延べ31名) 託児数 7名(延べ女児3名、男児8名)</li> <li>・茶道～お茶のいただき方、立て方、座り方など作法の初歩を学ぶ～【託児付】 実施日 3月3日、10日、17日(3回:日) 受講者 19名(女性17名、男性2名)(延べ52名) 託児数 1名(延べ男児3名)</li> </ul>	A・C D・E	A	事業継続	男女共同参画課
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ビーズアクセサリ講座～今の季節に使えるアクセサリ(託児付)」 実施日 9月13日(水) 受講者 11名(うち女性11名・託児0名)</li> </ul>	A・D	A	育児中の母親も参加できるように託児付の講座を企画する。	鷹来公民館

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
27 子育て・保育サービスの充実	⑥子育て支援の人材養成と活用	受講者が安心して講座を受け易いよう、託児付講座を開催した。	<p>・ビーズアクセサリ講座(託児付)            実施日 5月23日(火)            受講者 22名(女性22名)            (託児 男児1名)</p> <p>実施日 平成30年3月6日(火)            受講者 18名(女性18名)            (託児 女児1名、男児1名)</p>	A・C	A	事業継続	中央公民館
			<p>市民講座            ・くせ字を美文字へ変身!美文字レッスン(託児付き)            実施日 6月8日~7月13日(木)            受講生 30名(男性2名、女性28名、女児2名)</p> <p>・整理収納アドバイザーが教える住まいの整理術~冬こそ大掃除でスッキリ(託児付き)            実施日 10月19日~12月21日(木)            受講生 25名(男性2名、女性23名、女児4名)</p>	C・D E	A	事業継続	坂下公民館
			<p>・ヨーガで心と身体をリフレッシュ(託児付)            実施日 4月24日~7月24日(6回・月)            受講者 50名(女性49名、男性1名)            (託児 女児4名、男児2名)</p>	A・C D	A	事業継続	高蔵寺ふれあいセンター

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
27 子育て・保育サービスの充実	⑥子育て支援の人材養成と活用	身近な地域での子育てに対する援助活動を進めるための「子育て支援グループリーダー養成講座」を開催した。	・子育て支援「ボランティア養成講座」の開催 実施日 6月2日～7月7日(6回) 午前10時～11時30分 受講者 13名(女性13名)	C・D E	A	事業継続 全講義受講が必要だった「ボランティア養成講座」を平成29年度で廃止し、育児講座として受講したい講座のみを選択して受講できるようにする。	子育て子育て総合支援館
	⑦子育て情報の提供	妊婦、子育て家庭の保護者等が利用することのできる各種行政サービス、子育て支援施設など、子育てに役立つ情報を体系的にまとめたガイドブックを作成した。	子ども政策課、児童館、地域子育て支援拠点を始め各出先機関のカウンターに配布した。 株式会社ホープとの協働事業により無償提供を受けた(6,000部)	A・D E	A	事業継続	子ども政策課
		子育てで不安を抱えている保護者が意見や情報交換等を行った。	・子育て教室 年8回実施 時間 午前10時～正午	B・C D・E	A	事業継続 市が実施する各乳幼児健診で発達に不安があるお子さんの保護者に対し、保健師より当教室への参加を勧める。	子育て子育て総合支援館
		機関誌の発行や広報、ホームページを活用し、育児・子育てに関する情報提供を行った。	【情報誌の発行】 ・保育課 「のびのびすくすく」 毎月1回 年74,760部製作 ・子育て支援センター 「げんきっ子」4ヶ月に1回 年3,200部製作 ・神屋子育て支援センター 「ひよこクラブ」4ヶ月に1回 年1,700部製作	E	A	事業継続	保育課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
28 育児相談・保健指導の充実	①育児相談の充実	子育ての不安や孤立感を解消するよう、乳幼児の子育てに関する相談体制の充実を図った。 また次世代育成支援ホームページを開設し、Eメールによる相談を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児相談(電話・面接)</li> <li>・すくすくEメール相談 相談件数 20件</li> <li>・電話相談 240件</li> <li>・プレママ講座 657名</li> <li>・パパママ教室 575名</li> <li>・日曜パパママ教室 960名</li> <li>・新生児訪問 1,219名</li> <li>・乳幼児健康相談 644名</li> <li>・おやこ教室 461名</li> <li>・発達相談 186名</li> <li>・Uターン育児塾 56名</li> <li>・親支援グループミーティング 90名</li> <li>・妊産婦ケア事業 1,074組</li> </ul> ※随時、電話相談も受け付けている	D・E	A	事業継続	子ども政策課
		子育ての不安や孤立感を解消するよう、乳幼児の子育てに関して相談を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児相談(電話・面接) 受付 火～日曜日 時間 午前9時～午後6時 年間の相談件数 272件 (女性263件、男性9件) (電話 57件、面接 215件)</li> </ul>	A・C E	A	事業継続 相談を落ち着いて気軽に受け てもらえるよう、相談スペースを 作る。	子育て子育て総合支援館
		子育ての不安や孤立感を解消するよう、乳幼児の子育てに関して相談を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認可保育園公私立全園で子育てに関する 相談を実施 月～金曜日 午前9時30分～午後4時 相談件数 電話17件 面接214件</li> <li>・春日井市子育て支援センター 月～金曜日 午前9時～午後4時 相談件数 電話30件 面接177件</li> <li>・神屋子育て支援センター 月～金曜日 午前9時～午後4時 相談件数 電話5件 面接96件</li> </ul>	E	A	事業継続	保育課



施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
28 育児相談・保健指導の充実	②子育て家庭訪問事業の実施	一定の研修を受けた訪問員「こんにちは赤ちゃん隊」が生後1～3か月の乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供や助言、相談を行い、支援の必要な人に対し保健師へつないだ。	こんにちは赤ちゃん訪問 2,443件 こんにちは赤ちゃん訪問員 58名  子育て家庭訪問支援事業 ※子育て支援団体へ委託  訪問件数 14件	E	A	事業継続	子ども政策課
	③地域療育等支援の充実	専門相談員による、発達障がい児に対する相談を実施した。	・相談支援事業 障がい者生活支援センターあつとわん 相談員 2名 相談者数 572件 ・障がい者生活支援センターしゃきょう 相談員 4名 相談者数 2,520件 ・障害児等療育支援事業 実施回数 17回 実施内容 ケース検討会 4回 講演会 1回 グループ相談会 2回 研修会 7回 交流会 2回 その他 1回	E	A	事業継続	障がい福祉課
	④乳幼児に対する保健指導の充実	妊娠、出産、育児に不安をもつ妊産婦、父母への保健指導を充実し、母子保健の向上に努めた。	・「男性応援講座の開催」Ⅱ-3-25-①参照 ・「育児相談の充実」Ⅲ-3-28-①参照 ・「子育て家庭訪問事業の実施」Ⅲ-3-28-②参照 ・「妊産婦ケア事業の実施」	D・E	A	事業継続	子ども政策課

## 課題4 介護を支える社会環境の整備

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
29 介護サービス・介護予防サービスの推進	①介護保険制度やサービスの周知と利用促進	要介護状態の軽い段階での介護サービスの適正利用により、寝たきり等の予防と在宅での生活が維持できるよう支援した。 また、介護を社会全体で支え、担っていく意識をさらに推進するため情報提供を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険制度への理解と利用促進</li> <li>①要介護認定申請件数 9,870件</li> <li>②要介護認定者 12,666件</li> <li>③サービス受給者数 10,676件</li> <li>④認定者利用者割合(③/②) 約84.3%</li> <li>インターネットや冊子による情報提供</li> </ul>	E	A	事業継続	介護・高齢福祉課
	②介護予防サービスの充実	自ら食事の準備や調整を行うことが困難なひとり暮らしの高齢者等が、安否確認を兼ねた配食サービスを利用する際に必要とする経費の一部を助成した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>配食サービス利用助成</li> <li>利用世帯 521世帯</li> <li>利用者数 575名</li> <li>延べ配食数 89,224食</li> </ul>	D・E	A	事業継続	介護・高齢福祉課
		高齢者等が要介護状態になることを予防し、自立した生活を継続できるように介護予防サービスの充実を図った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護予防サービスの充実</li> <li>口腔機能向上事業(10回) 受講者 延べ77名 (女性28名、男性49名)</li> <li>誤嚥予防セミナー(36回) 受講者 延べ642名 (女性446名 男性192名、不明4名)</li> <li>誤嚥予防プログラム 受講者 延べ1,030名 (女性644名 男性386名)</li> <li>介護予防講師派遣事業(69回) 受講者 延べ930名 (女性784名、男146名)</li> </ul>	C・D E	A	介護予防・日常生活支援総合事業の一般介護予防事業として、住民の生活に近い場所で積極的な介護予防事業を展開する。	地域福祉課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
29 介護サービス・介護予防サービスの推進	③地域支援体制の充実	<p>認知症の人とその家族を応援する「認知症サポーター」を要請するため、指導者となる「キャラバン・メイト」を計画的に養成した。</p> <p>また、住み慣れた地域で介護サービスを提供する施設の整備や要介護者やその家族への相談体制の充実を図った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症サポーター養成講座（59回） 受講者 延べ2,530名 （女性1,012名、男性1,518名）</li> <li>認知症徘徊高齢者SOSネットワーク(かえるネット春日井) 高齢者登録275件 サポーター 446件</li> <li>認知症カフェの登録 店舗等 20か所</li> <li>家族介護者支援センター運営補助 補助団体 1か所</li> <li>地域包括支援センター運営事業 総合相談件数 21,534件 第1号介護予防支援 1,503件</li> </ul>	D・E	A	<p>認知症徘徊高齢者SOSネットワーク(かえるネット春日井)を市民、事業者等に周知し、サポーター登録者数を増やしていく。また、認知症カフェの活用など地域の見守り体制を強化することで認知症介護家族を支援していく。</p>	地域福祉課
			<ul style="list-style-type: none"> <li>地域密着型サービス事業所指定状況 (平成30年3月31日現在) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1事業所 認知症対応型通所介護 7事業所 小規模多機能型居宅介護 7事業所 認知症対応型共同生活介護 17事業所 地域密着型介護老人福祉施設 6事業所 地域密着型通所介護 57事業所</li> <li>介護相談員派遣件数 40施設(348回)</li> </ul>	D・E	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たに小規模多機能型居宅介護事業所を派遣先として拡大する。</li> <li>公募により新規の介護相談員を養成する。</li> <li>高齢者総合福祉計画に基づき、地域密着型サービス事業の整備を行う。</li> </ul>	介護・高齢福祉課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
29 介護サービス・介護予防サービスの推進	④家族介護支援サービスの推進	要介護等認定者を介護している家族等のさまざまなニーズに対応し、各種サービスを提供することにより、家族介護者の身体的・精神的・経済的負担の軽減を図った。	・高齢者生活支援ショートステイ Ⅱ-3-20-①参照	D・E	B	・介護者リフレッシュショートステイは高齢者生活支援ショートステイに統合したため、平成29年度から廃止	地域福祉課
30 介護を担う人々の資質向上への支援	①介護サービス職員の資質向上の支援	介護サービス職員の資質向上を図るため専門知識を習得するための講習会を開催し、情報提供を行った。	様々なテーマの研修会を開催 12回開催 延べ参加人数 753名	E	A	事業継続	介護・高齢福祉課
	②家族介護者の介護技術向上のための支援	家族介護者の介護技術向上のための支援を行った。	・ハートフルケアセミナーの開催 「男性の家事・育児・介護などのスキルアップ」 Ⅱ-3-25-①参照	C・E	A	事業継続	地域福祉課

## 目標Ⅳ 男女の性の理解と心身の健康のための環境づくり

### 課題1 男女が互いの性を理解し、尊重する環境づくり

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
31 性に関する教育の充実	①エイズや薬物乱用防止に関する教育の充実	児童・生徒がエイズと薬物に関する正しい知識を身につけ、適切な行動がとれるよう教育を推進した。	・各学校では、保健の授業や「いのちの学習」の中で、いのちの大切さや誕生の過程をはじめ、性についての教育を実施した。児童生徒の心や体の発達状態に応じた性教育の課程において、エイズについても適切な行動が取れるよう指導した。 ・各学校で警察による出前授業等も含め、学校保健委員会などでPTAも参加した形で、薬物乱用に関する学習を行った。	B	A	事業継続	学校教育課
	②性に関する教育の充実	各小中学校の児童生徒のそれぞれの学年に適した思春期教育を、学級活動や保健指導などを通して行った。	「リプロダクティブ・ヘルス/ライツの周知」 IV-2-32-①参照	C	A	事業継続 各小学校において、学級活動や保健指導などを通じ、学年に適した思春期教育を継続して実施する予定。	学校教育課
32 リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する意識啓発	①リプロダクティブ・ヘルス/ライツの周知	リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する意識が浸透するよう、広報などによる周知を行った。	実施なし		B	男女共同参画セミナー、情報紙「はるか」等で啓発を検討。	男女共同参画課
		リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する意識が深まるよう、中学生・高校生からの相談を受ける指導者向け手引きを活用し、授業等で使用できる資料を作成した。	・「いのちの学習 指導案例集」の手引書を活用し、各小中学校における性教育を各学年の発達段階に応じて実施した。 ・授業実践を通して、小1～中3までの指導内容をすべて見直し、系統性のある性教育が実践できるよう改訂した。	A・B E	A	事業継続	学校教育課
	②不妊検査、治療への助成	不妊検査、治療への助成を行った。	夫婦いずれかが市内に住所を有する期間に、対象となる治療を受けたもの ・助成額 自己負担額の2分の1で上限50,000円 ・実績 119件	D・E	A	事業継続	子ども政策課

## 課題2 ライフステージに応じた健康づくりの支援

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
33 心身の健康保持・増進のための環境整備	①妊娠出産期における健康支援		実績なし		C	廃止 【理由】 平成24年度末をもって、運営を行っていた春日井市健康づくり推進協議会が解散したことに伴い、事業見直しを行った。その結果、本事業は参加者が少ないため、平成25年度に廃止した。	健康増進課
		女性の妊娠、出産など母性機能の社会的重要性の認識を深めるため、意識啓発をすすめるとともに、父親の積極的な子育ての参加を促進した。 また、乳児健診の受診勧奨を進め、受診後のフォローアップや保健師・助産師による訪問指導の充実を図るとともに出産・育児に関する相談を充実した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「母と子のしおり」配布 配布数 3,217件</li> <li>【相談】</li> <li>・妊婦・産婦訪問 244件</li> <li>・新生児訪問 993件</li> <li>・未熟児訪問 226件</li> <li>※産後うつへのスクリーニングの目的でエジンバラ質問紙を実施した。 実施数 1,123件</li> <li>・乳児訪問 64件 (新生児訪問・未熟児訪問・未受診訪問除く)</li> </ul>	E	A	事業継続 平成30年度は、母子健康手帳交付時に父手帳を配布。	子ども政策課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
33 心身の健康保持・増進のための環境整備	②心身の健康づくり事業の推進	誰もが気軽に参加し、楽しめるレクリエーションスポーツや健康づくり運動を推進し、心と体の健康増進を図った。 また、小中学校体育館及び武道場、高校の運動場を地域へ開放し、身近でスポーツに親しめる場の提供を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>レクリエーションスポーツ祭2017 実施日:6月11日(日) 場 所:総合体育館 参加者:3,284名</li> <li>かすがい!スポーツフェスティバル 実施日:10月9日(月) 場所:総合体育館、温水プール、落合公園体育館、市民球場、朝宮公園 参加者:8,690名</li> <li>学校体育施設の開放 小中学校体育館 52校 中学校武道場 15校 利用者数 延べ280,832名 市内県立学校運動場等 8校 利用者数 延べ493名</li> </ul> <p>スポーツ推進委員 67名(女性22名、男性45名、小学校区1~2名程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「みんなでラジオ体操会」 (毎年8月第1日曜日、市が制定したラジオ体操の日に実施) 実施日:8月6日(日) 場所:藤山台小学校運動場及び牛山公園 参加者:1,050名</li> </ul>	B・D E	A	事業継続	スポーツ課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
33 心身の健康保持・増進のための環境整備	②心身の健康づくり事業の推進	ライフステージに応じた健康保持などに役立つ知識の普及と健康づくり意識の高揚を図る講座等を開催した。	<p>【健康救急フェスティバル】            実施日：9月3日（日）午前10時～午後2時30分            場所：総合体育館            参加人数：7,900名</p> <p>【自殺予防啓発】</p> <p>①自殺予防街頭啓発キャンペーン            実施日：9月13日（水）            場所：JR勝川駅            参加人数：800名            実施日：平成30年3月12日（月）            場所：JR春日井駅            参加人数：800名            実施日：平成30年3月14日（水）            場所：JR高蔵寺駅            参加人数：800名</p> <p>②ゲートキーパ養成講座（一般編）            実施日：6月2日（金）            場所：総合福祉センター（東部中学校区）            参加人数：27名            実施日：6月13日（火）            場所：南城中学校（南城中学校区）            参加人数：28名            実施日：8月1日（火）            場所：高蔵寺ふれあいセンター（高蔵寺中学校区）            参加人数：26名            実施日：8月10日（木）            場所：味美ふれあいセンター（味美中学校区）            参加人数：18名</p>	B・E	A	事業継続	健康増進課



施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
33 心身の健康保持・増進のための環境整備	②心身の健康づくり事業の推進	ライフステージに応じた健康保持などに役立つ知識の普及と健康づくり意識の高揚を図る講座等を開催した。	<p>実施日:8月21日(月)  場所:東部市民センター(藤山台・岩成台中学校区)  参加人数:27名  実施日:10月10日(火)  場所:東部市民センター(高森台・石尾台中学校区)  参加人数:32名  実施日:12月13日(水)  場所:総合体育館(鷹来中学校区)  参加人数:23名  (専門編)実施日:9月11日(月)  場所:市役所  参加人数:22名(女性19名、男性3名)</p> <p>【市民健康づくり講座】  ①「医師に学ぶ!食物アレルギーとの向き合い方」  実施日:7月8日(土)  参加人数:60名(女性52名、男性8名)  ②「ウイルス性肝炎のおはなし~最新治療と予防法を知ろう~」  実施日:9月30日(土)  参加人数:25名(女性14名、男性11名)  ③「こころとからだの健康~ストレス一日決算主義のすすめ~」  実施日:11月18日(土)  参加人数:83名(女性67名、男性16名)  ④「骨・コツ学ぼう!ロコモ予防」  実施日:1月21日(日)  参加人数:42名(女性29名、男性13名)  ⑤「3.11の経験をいかした防災~被災地で活躍した歯科医師から口の健康を学ぶ~」  実施日:平成30年2月18日(日)  参加人数:60名(女性30名、男性30名)  ⑤「歯と口腔の健康づくり推進条例制定記念講演会」  実施日:平成30年10月15日(日)  参加人数:280名</p>	B・E	A	事業継続	健康増進課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
33 心身の健康保持・増進のための環境整備	②心身の健康づくり事業の推進	ライフステージに応じた健康保持などに役立つ知識の普及と健康づくり意識の高揚を図る講座等を開催した。	<p>【離乳食教室】            実施回数:42回            参加者:延べ1,041名            (女性996名、男性45名)</p> <p>【パクパク健康教室】            実施回数:14回            参加者:延べ200名 (女性198名、男性2名)</p> <p>【巡回型食育啓発事業】            実施回数:13回            参加者:延べ326名</p> <p>【幼児防煙教室】            実施回数:44回            参加者:延べ1,718名</p> <p>【はつらつクッキング】            実施回数:2回            参加者:延べ32名(女性27名、男性5名)</p> <p>【男性の料理教室】            実施回数:2回            参加者:延べ35名(男性35名)</p> <p>【こどもの健康教室】            実施回数:3回            参加者:延べ55名(女性15名、男性40名)</p> <p>【ヘルスマイト養成教室】            実施回数:2回            参加者:延べ49名(女性47名、男性2名)</p> <p>【ヘルスマイト養成講座】            実施回数:8回            参加者:延べ68名(女性68名)</p> <p>【市民健康作づくり講座】            実施回数:6回            参加者:550名</p> <p>【乳がん自己触診集団指導】            実施回数:12回            延べ参加者:310名(女性310名)</p>	B・E	A	事業継続	健康増進課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
33 心身の健康保持・増進のための環境整備	③保健事業の基盤整備	健康管理センターや保健センターの事業を充実するとともに、心身の健康の維持・増進をめざし健康づくり事業を推進した。	総合保健医療センター 利用者 80,402名 <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日・平日夜間急病診療</li> <li>・人間ドック</li> <li>・脳ドック</li> <li>・各種がん検診</li> <li>・骨密度検査</li> <li>・ヤング健診等</li> </ul> 保健センター 利用者 46,536名 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力測定等の健康づくり事業</li> <li>・ヤング健診(集団)等</li> </ul>	C	A	事業継続 新規事業として、女性のためのヘルスアップ講座を総合保健医療センター及びその他の施設で実施する。	健康増進課
	④各種検診(健診)事業の推進	総合健診、がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、動脈硬化検診、生活保護検診並びにヤング検診を実施した。平成21年度からは、女性特有のがん検診推進事業(国)を実施し「無料クーポン」を対象に配布している。検診には、健康管理センターと保健センターで実施する集団検診と、市内の医療機関で実施する個別検診があり、個別検診は、対象者に個別通知をした。	(個別検診) <ul style="list-style-type: none"> <li>・胃がん 13,800名 (女性7,365名、男性6,435名)</li> <li>・大腸がん 20,498名 (女性11,434名、男性9,064名)</li> <li>・子宮がん 10,042名</li> <li>・乳がん 12,118名</li> <li>・肺がん 23,717名 (女性13,405名、男性10,312名)</li> <li>・前立腺がん 9,883名</li> <li>・肝炎ウイルス検診 1,502名 (女性803名、男性699名)</li> <li>・生活保護健診 314名 (女性142名、男性172名)</li> <li>・ピロリ菌検査 437名 (女性186名、男性251名)</li> </ul> 妊婦検診 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子宮頸がん 2,225名</li> </ul> 集団検診 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間ドック 9,625名 (女性4,814名、男性4,811名)</li> <li>・脳ドック 1,131名 (女性592名、男性539名)</li> <li>・乳がん 2,734名</li> </ul>	C・D	A	事業継続	健康増進課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
33 心身の健康保持・増進のための環境整備	④各種検診(健診)事業の推進	総合健診、がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、動脈硬化検診、生活保護検診並びにヤング検診を実施した。平成21年度からは、女性特有のがん検診推進事業(国)を実施し「無料クーポン」を対象に配布している。検診には、健康管理センターと保健センターで実施する集団検診と、市内の医療機関で実施する個別検診があり、個別検診は、対象者に個別通知をした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子宮がん 2,004名</li> <li>・前立腺がん 3,655名</li> <li>・骨密度検査 4,342名 (女性2,453名、男性1,889名)</li> <li>・ヤング検診 695名 (女性584名、男性111名)</li> <li>・乳がんバス検診 360名</li> <li>・子宮頸がんバス検診 195名</li> </ul>	C・D	A	事業継続	健康増進課
	④各種検診(健診)事業の推進	市国民健康保険被保険者(40～74歳)に対し、メタボリックに着目した健診を実施し、健診結果に基づき、現在の健康状態についての情報提供や生活習慣等の改善のための支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率 36.1%(17,127名) 女性38.2%(9,706名)、男性33.7%(7,421名)</li> <li>・特定保健指導実施率 19.3%(362名) 女性21.2%(125名)、男性18.4%(237名)</li> </ul> 平成28年度実績	C	A	事業継続	保険医療年金課
	⑤出産・育児に関する相談の充実	乳児健診の受診勧奨を進め、受診後のフォローアップや保健師・助産師による訪問指導の充実を図った。また、出産・育児に関する相談を充実した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健康相談 644件</li> </ul> 「育児相談の充実」III-3-28-①参照 「妊娠出産期における健康支援」IV-2-33-①参照	E	A	事業継続	子ども政策課
34 性差に考慮した相談体制の充実	①健康相談・保健指導の充実	心身の健康問題に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合健康相談 開催数 14回 延べ相談者数 14名(女性8名、男性6名)</li> <li>・健康相談(随時) 身体 面接 延べ 19名 電話 延べ 77名 (女性78名、男性18名)</li> <li>メンタル 面接 延べ 54名 電話 延べ 162名 (女性80名、男性136名)</li> <li>・職場のメンタルヘルスセミナー 「対人援助職のための心の健康づくり～元気に仕事を続けるために～」 開催日 平成30年1月19日(金) 参加者 28名(女性26名、男性2名)</li> </ul>	E	A	事業継続	健康増進課

施策	事業	事業内容	平成29年度事業の実績	男女共同参画の視点	自己評価	平成30年度事業の内容・方向性	所管
34 性差に考慮した相談体制の充実	②メンタルヘルス相談の充実	心の健康に関する情報の提供や気軽な相談を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>メンタルヘルス相談</li> <li>精神科医師による相談(面談) 第3火曜日(午後2時～4時) 20件(女性15名、男性5名)</li> <li>臨床心理士による相談(面談) 第4水曜日(午後2時～4時) 29件(女性24名、男性5名)</li> <li>保健師による随時相談(面接・電話) 216件(女性80名、男性136名)</li> </ul>	E	A	事業継続	健康増進課
	③養護教諭、スクールカウンセラーなどによる相談の実施	各小中学校の児童生徒の発達段階にあった思春期教育を、学級活動や保健指導などを通して行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>スクールカウンセラー派遣 小学校23校、中学校13校 年間1校あたり90時間</li> <li>心の教室相談員派遣 小学校37校に週3回程度</li> <li>県スクールカウンセラー派遣 中学校15校、小学校9校を拠点に希望校巡回</li> <li>養護教諭の複数配置校 勝川小学校、不二小学校、中部中学校、西部中学校、南城中学校</li> <li>カウンセリング研修会 実施日 平成29年4月6日～ 平成30年2月15日(4回)</li> <li>相談・担当者合同研修会 実施日 6月19日、11月9日</li> <li>学校と保護者のかけはし事業 スクールソーシャルワーカー5名を配置</li> </ul>	D・E	A	事業継続	学校教育課

## 新かすがい男女共同参画プラン実施状況報告書

—平成 29 年度事業実績・平成 30 年度事業予定—

発 行 平成 30 年 7 月

編 集 春日井市市民生活部男女共同参画課

〒486-0844 春日井市鳥居松町 2 丁目 247 番地

電話 0568-85-4401

FAX 0568-85-7890

E-mail danjo@city.kasugai.lg.jp

発 行 春日井市